

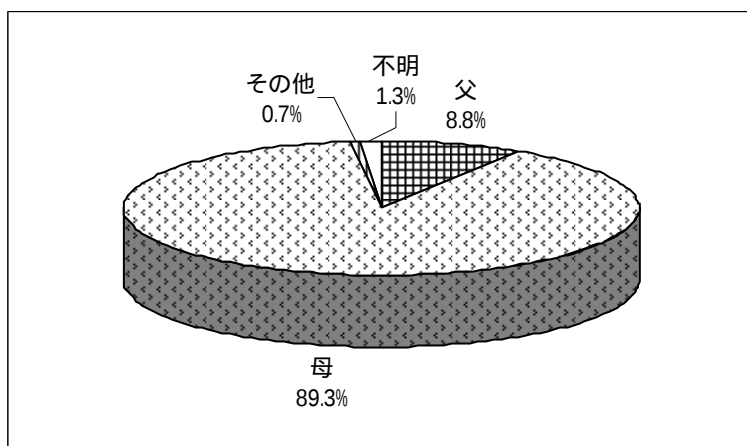
第4章 少年期

1. 【保護者】回答者の属性

(1) 回答者

回答者は、「父」が8.8%、「母」が89.3%、「その他」が0.7%となっています。

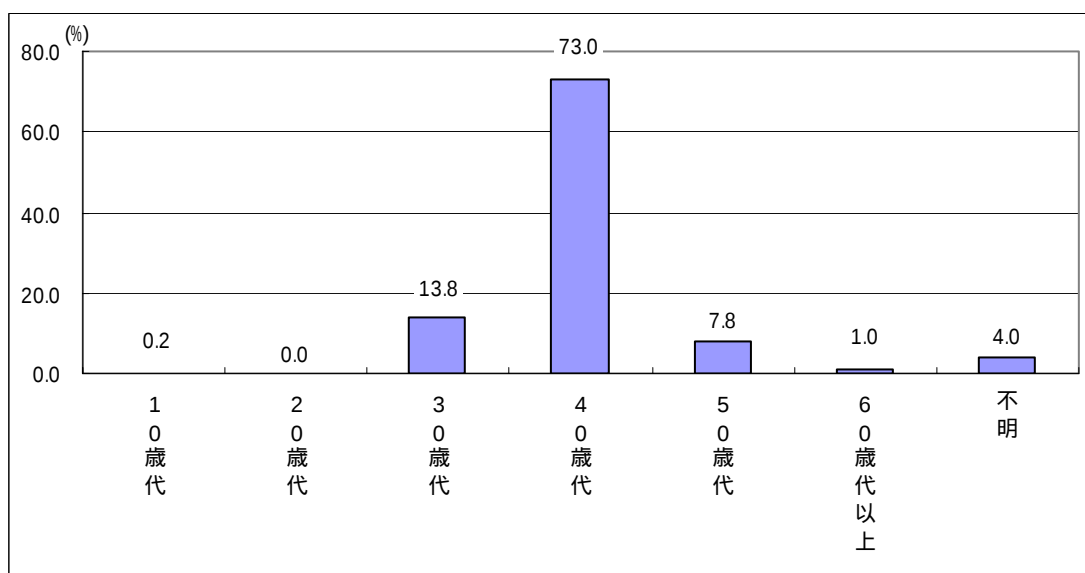
図表 82 回答者の属性 [N=868]



(2) 回答者の年齢

回答者の年齢は、「40 歳代」が73.0%と最も多く、次いで、「30 歳代」が13.8%、「50 歳代」が7.8%となっています。

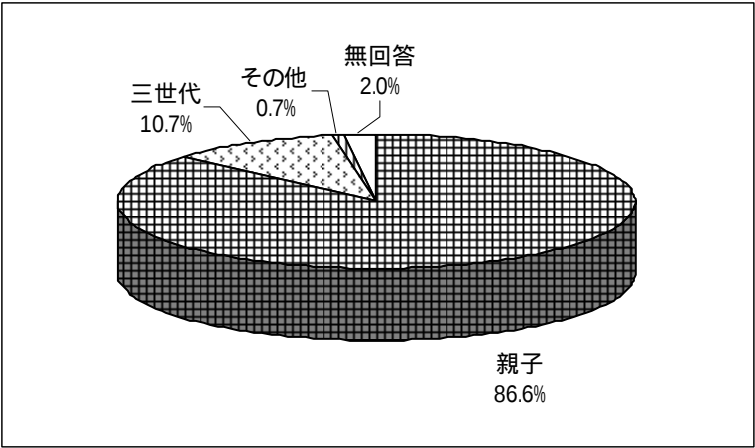
図表 83 回答者の年齢 [N=868]



(3) 家族構成

家族構成については、「親子」が最も多く 86.6%、次いで、「三世代」の世帯が 10.7%となっています。

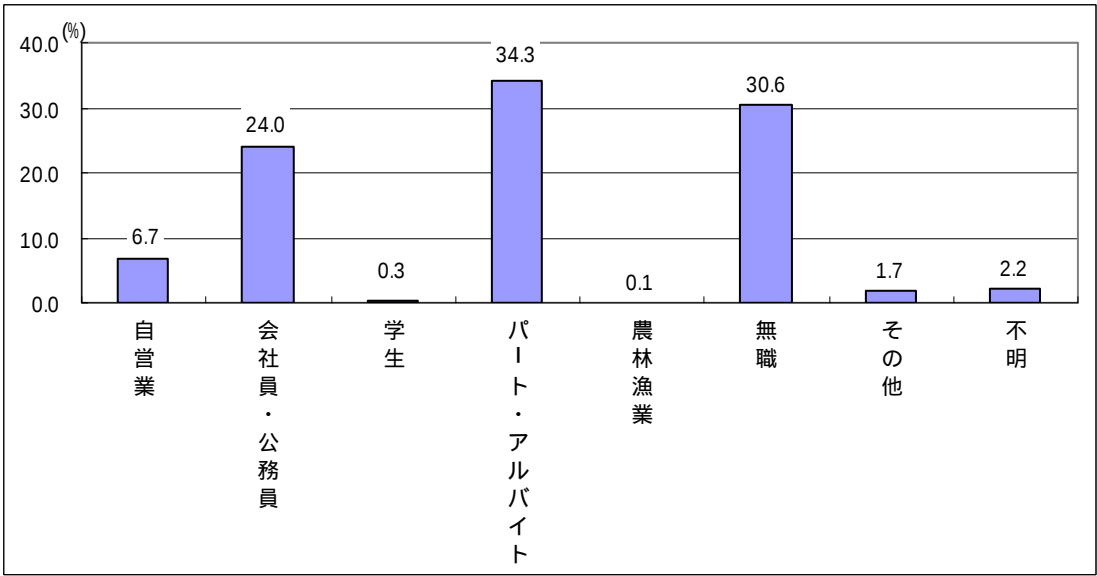
図表 84 家族構成 [N=868]



(4) 回答者の職業

回答者の職業は、「パート・アルバイト」の割合が 34.3%と最も多く、次いで、「無職」が 30.6%、「会社員・公務員」が 24.0%となっています。

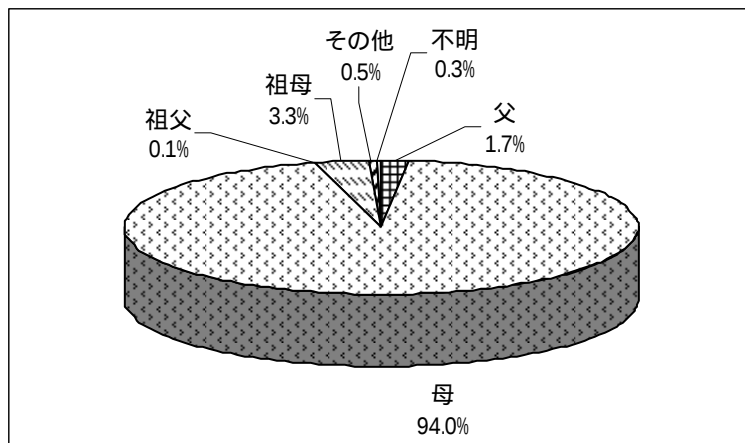
図表 85 回答者の職業 [N=868]



(5) 主に家庭で食事づくりを担当する人

主に家庭で食事づくりを担当する人についてきいたところ、「母」が94.0%と最も多く、次いで、「祖母」が3.3%、「父」が1.7%となっています。

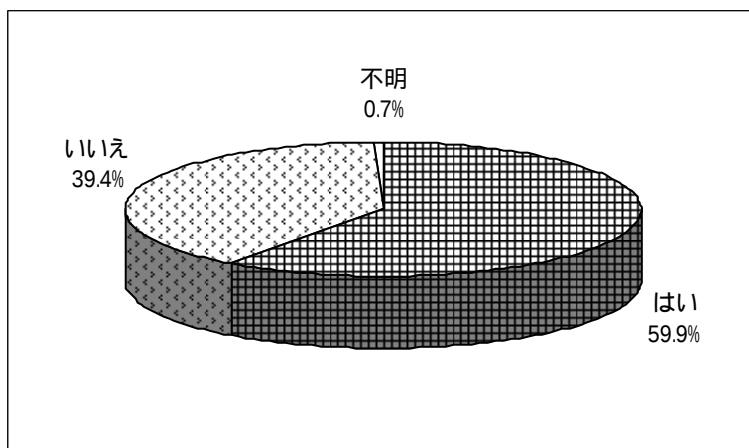
図表 86 主に家庭で食事づくりを担当する人 [N=868]



(6) 主に食事づくりを担当する人の就労状況

主に食事づくりを担当する人の就労状況については、「はい（就労している）」が59.9%、「いいえ（就労していない）」が39.4%となっています。

図表 87 主に食事づくりを担当する人の就労状況 [N=868]



(7) 主に食事づくりを担当する人の就労形態

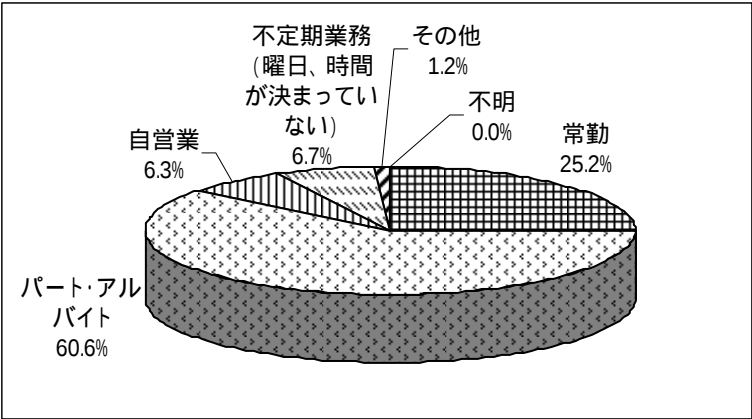
主に食事づくりを担当する人のうち、就労している場合の就労形態についてきいたところ、「パート・アルバイト」が 60.6%、「常勤」が 25.2%、「不定期業務」が 6.7%となっています。

また、「常勤」で働く人の 1 日あたりの勤務時間については、「8 時間以上 10 時間未満」が 69.5%と最も多く、次いで、「6 時間以上 8 時間未満」が 22.1%となっています。

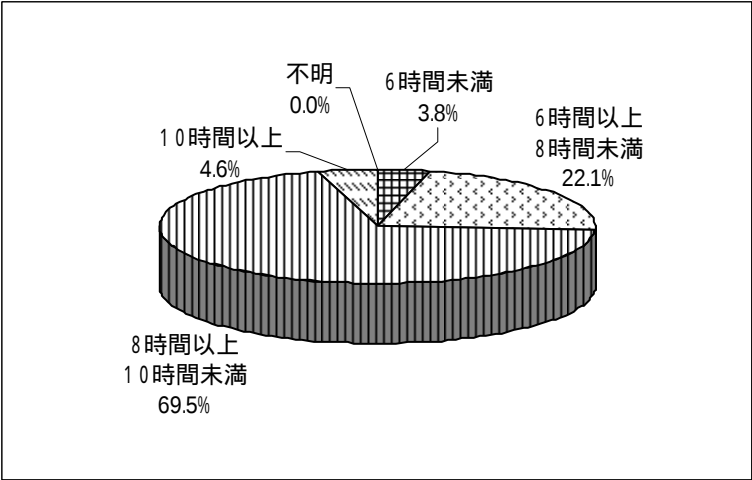
「パート・アルバイト」で働く人の 1 週間あたり勤務日数については、「3、4 日」が 47.3%を占め、次いで、「5 日以上」という人が 43.2%となっています。「パート・アルバイト」で働く人の 1 日あたり勤務時間は、「4 時間以上 6 時間未満」が 45.7%と最も多くなっています。

一方、「自営業」で働く人の 1 日あたり勤務時間は「6 時間未満」と「8 時間以上」がそれぞれ 3 割程度となっています。

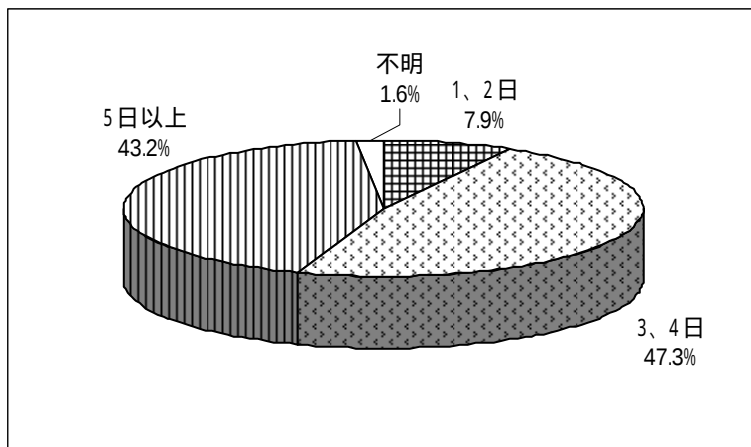
図表 88 主に食事づくりを担当する人の就労形態 [N=520]



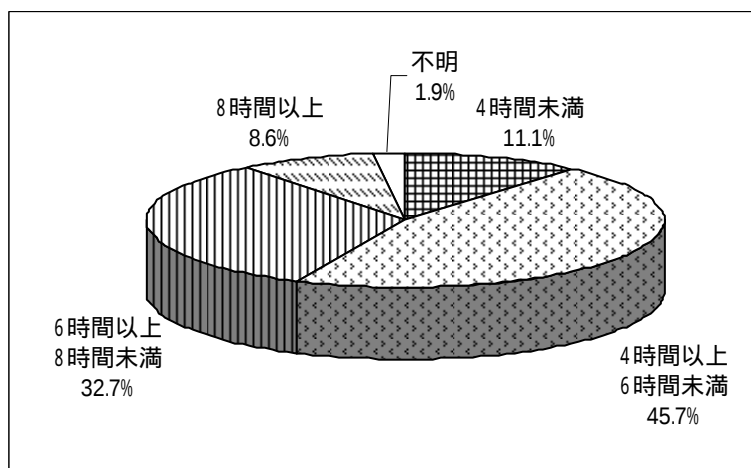
図表 89 常勤で働く人の 1 日あたり勤務時間 [N=131]



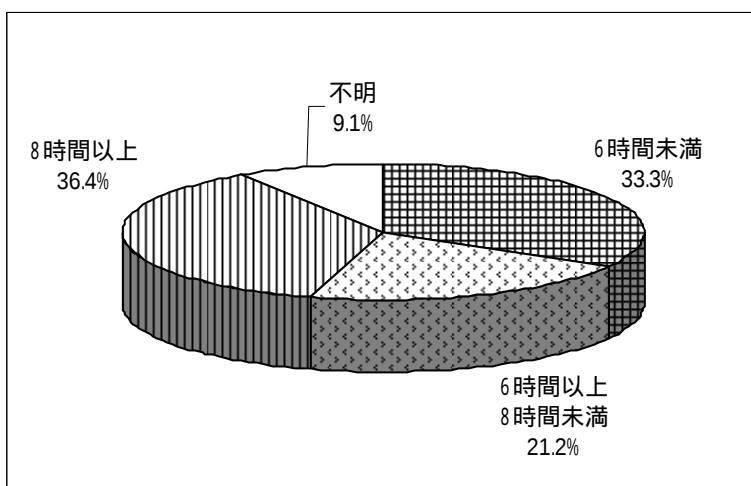
図表 90 パート・アルバイトで働く人の1週あたり勤務日数 [N=315]



図表 91 パート・アルバイトで働く人の1日あたり勤務時間 [N=315]



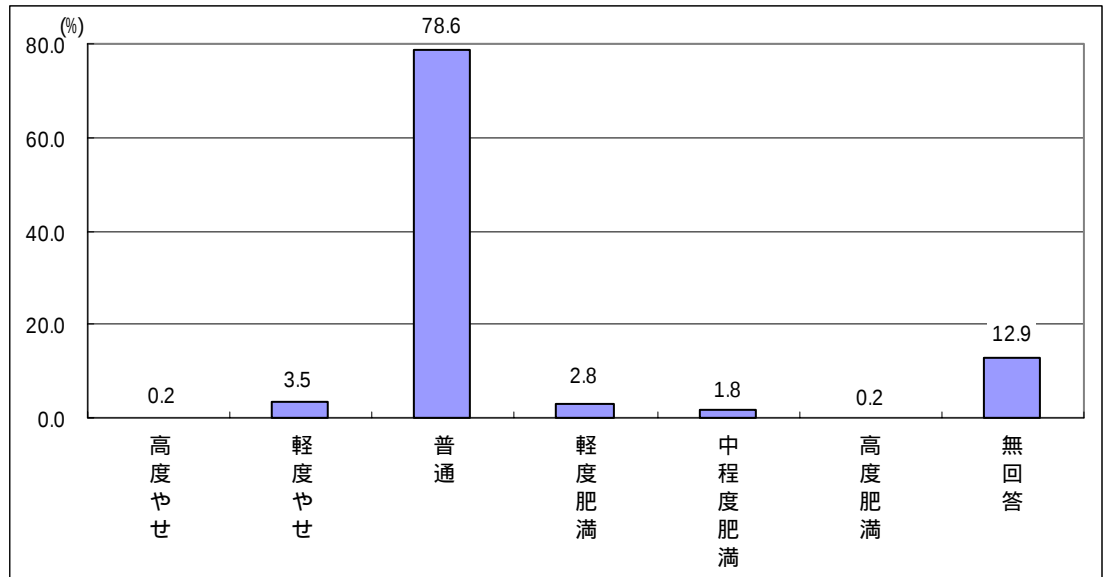
図表 92 自営業で働く人の1日あたり勤務時間 [N=33]



(8) 学校保健統計調査方式肥満度判定

学校保健統計調査方式肥満度判定については、「普通」が78.6%と多くっており、次いで「軽度やせ」が3.5%、「軽度肥満」が2.8%となっています。

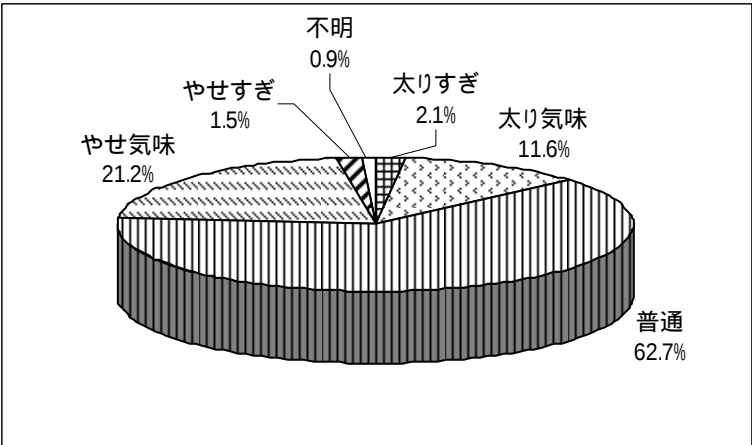
図表 93 学校保健統計調査方式肥満度判定 [N=868]



(9) 子どもの体型をどう思うか

子どもの体型をどう思うかについては、「普通」という回答が62.7%と最も多く、次いで「やせ気味」が21.2%、「太り気味」が11.6%となっています。

図表 94 子どもの体型をどう思うか [N=868]

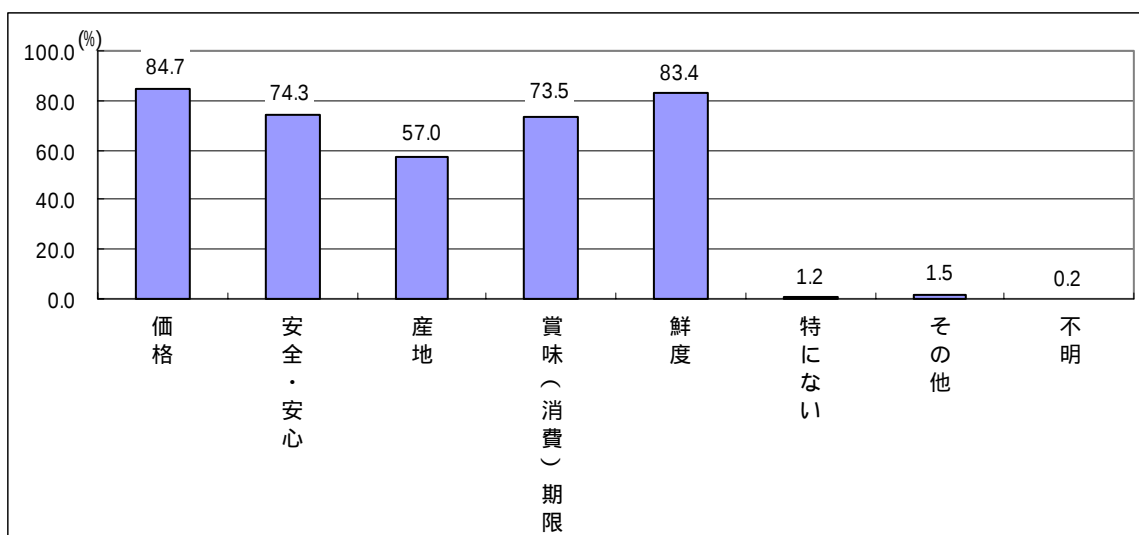


2. 【保護者】ふだんの食生活や子どもの食事について

(1) 食材選定基準

食材の選定基準についてきいたところ、「価格」が84.7%と最も多く、次いで、「鮮度」が83.4%、「安全・安心」が74.3%、「賞味（消費）期限」が73.5%となっています。

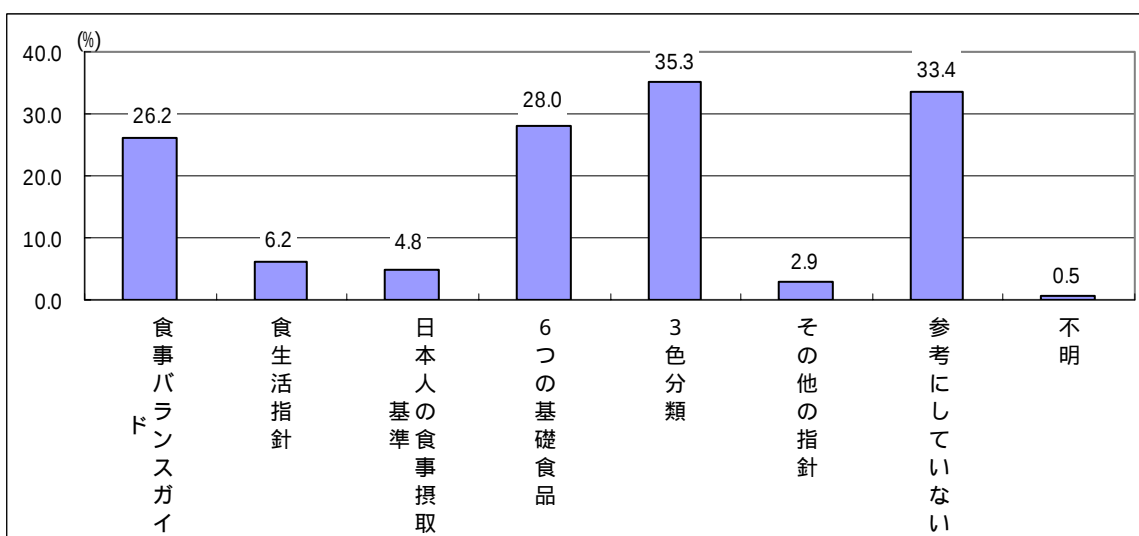
図表 95 食材選定基準 [N=868]（複数回答）



(2) 参考とする指針

日頃の健全な食生活を実践するために参考とする指針については、何らかの指針を参考にしている人は66.1%となっており、そのうち「3色分類」が35.3%と最も多く、次いで「6つの基礎食品」が28.0%、「食事バランスガイド」が26.2%となっています。一方、「参考にしていない」人は33.4%となっています。

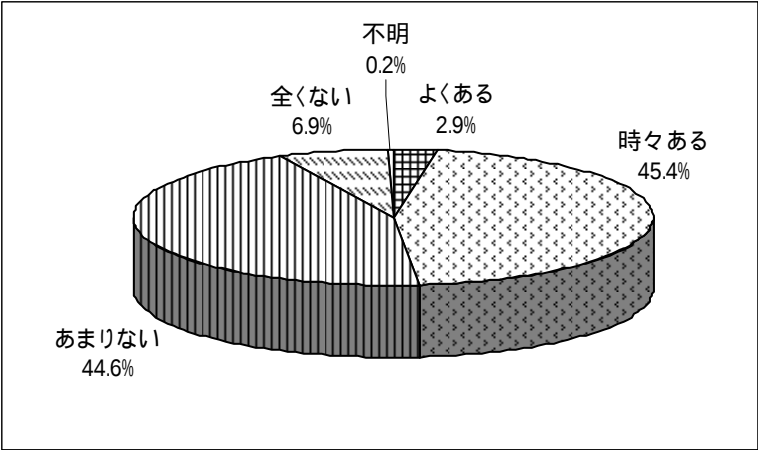
図表 96 参考とする指針 [N=868]（複数回答）



(3) 直接廃棄頻度

食べ物を直接廃棄する頻度については、「よくある」、「時々ある」と頻度が高いとする人が48.3%、「あまりない」、「全くない」と頻度が低いとする人が51.5%とほぼ同割合となっています。

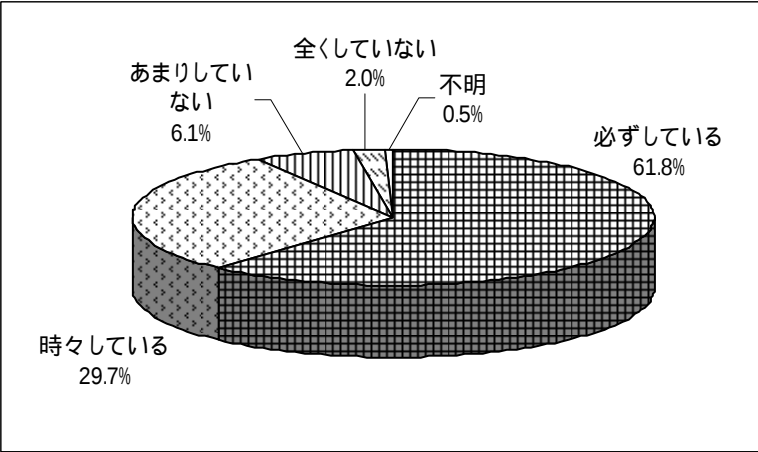
図表 97 直接廃棄頻度 [N=868]



(4) 食べ残しを減らす努力

食べ残しを減らす努力についてきいたところ、「必ずしている」が61.8%と最も多く、「時々している」が29.7%と、大半が食べ残しを減らす努力をしています。一方で、「あまりしていない」、「全くしていない」とあまり努力をしていない人が8.1%います。

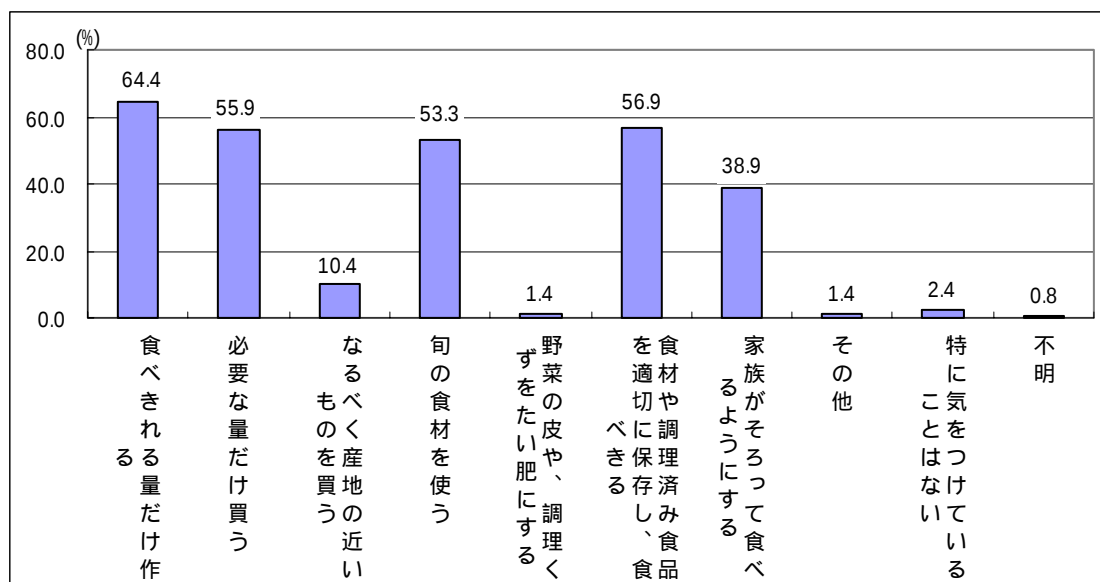
図表 98 食べ残しを減らす努力 [N=868]



(5) 環境への配慮

食生活で環境に配慮していることについてきいたところ、「食べきれる量だけ作る」という回答が64.4%と最も多く、次いで、「食材や調理済み食品を適切に保存し、食べきる」が56.9%、「必要な量だけ買う」が55.9%、「旬の食材を使う」が53.3%と続いています。

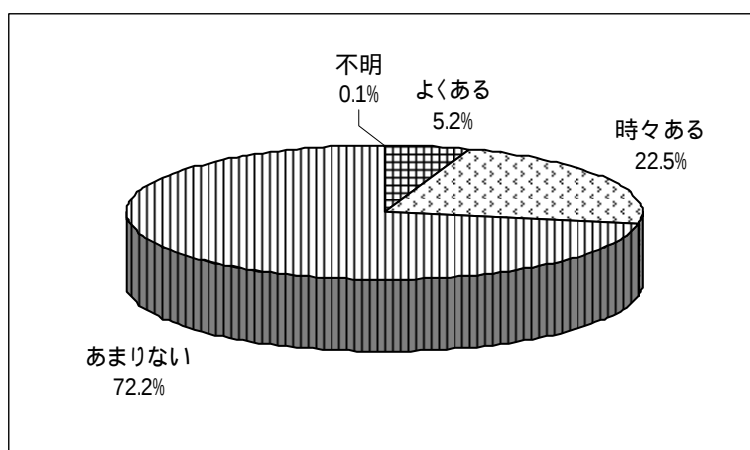
図表 99 環境への配慮 [N=868] (複数回答)



(6) 別メニューの食事

家庭で一緒に食事をする人が別メニューの食事をとることがあるか否かについてきいたところ、「あまりない」という回答が72.2%と最も多くなっています。一方、「よくある」、「時々ある」とする人が27.7%みられます。

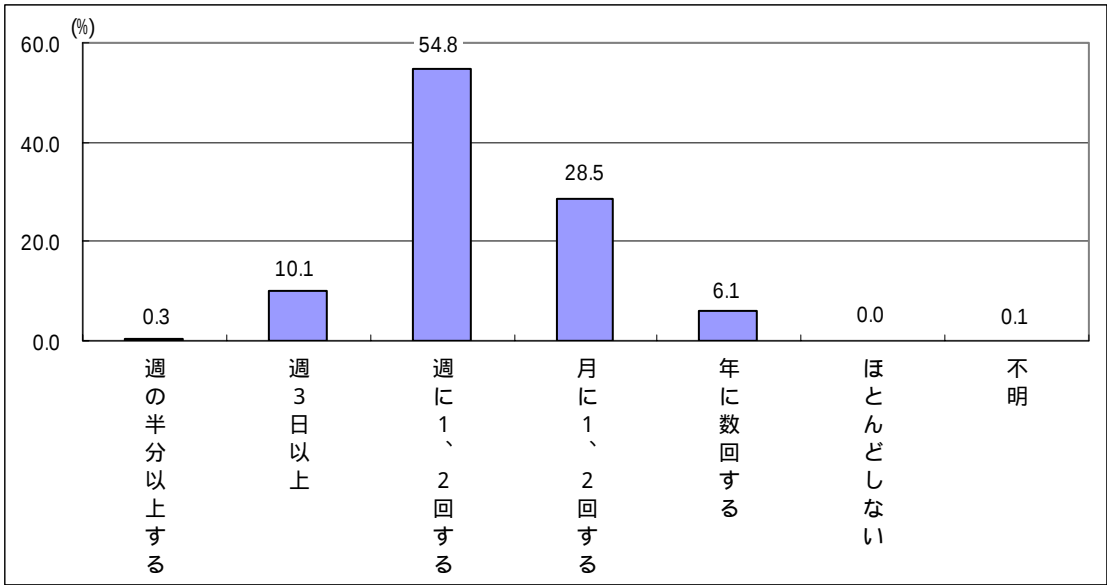
図表 100 別メニューの食事を食べることがあるか [N=868]



(7) 外食の頻度

家族で外食する頻度については、「週に 1、2 回する」という回答が 54.8%と最も多く、次いで、「月に 1、2 回する」が 28.5%となっています。

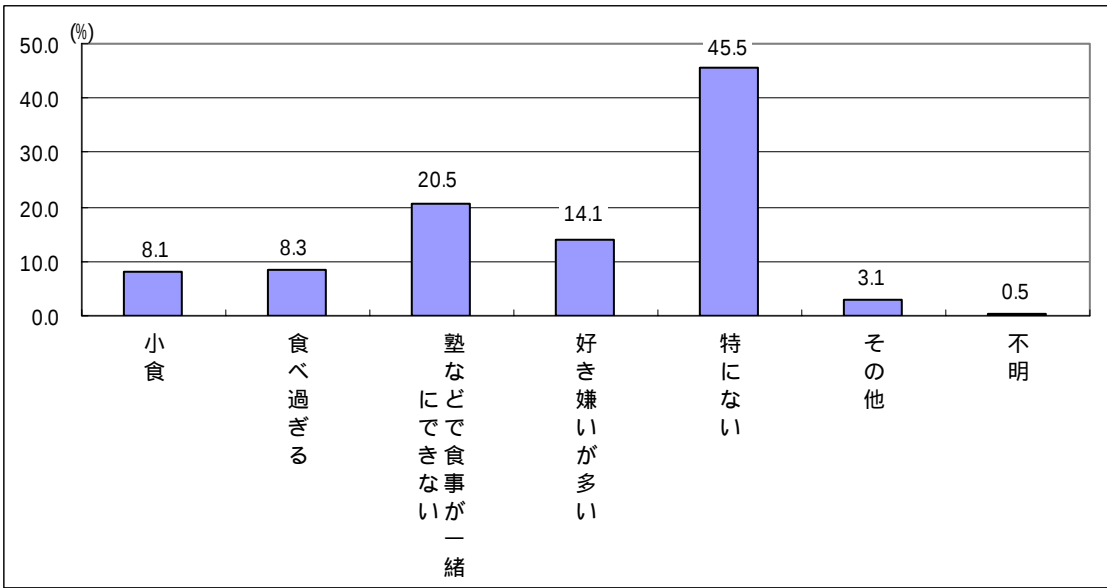
図表 101 外食の頻度 [N=868]



(8) 子どもの食事での困りごと

子どもの食事での困りごとについては、困りごとがあるとする人は 54.5%となっており、そのうち、「塾などで食事が一緒にできない」という回答が 20.5%と最も多く、次いで、「好き嫌いが多い」が 14.1%となっています。一方、「特にない」人が 45.5%となっています。

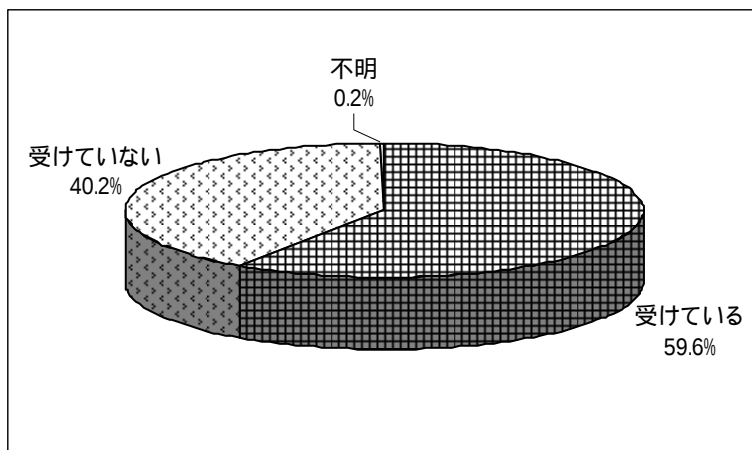
図表 102 子どもの食事での困りごと [N=868]



(9) 歯科健診

子どもの定期的な歯科健診の受診については、「受けている」が59.6%、「受けていない」が40.2%となっています。

図表 103 定期的な歯科健診の受診状況 [N=868]

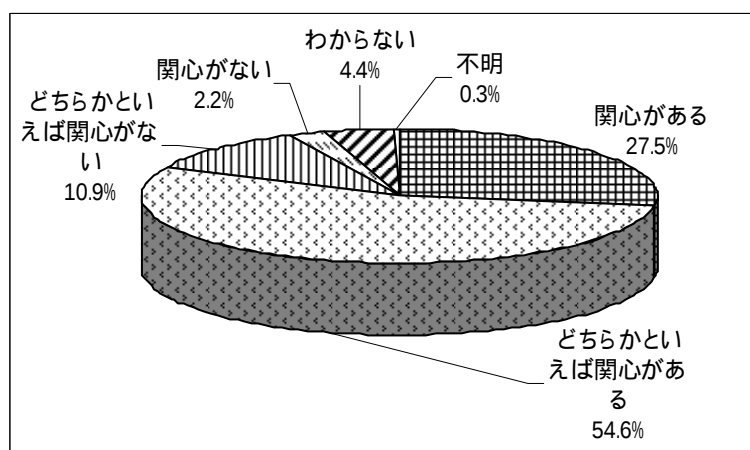


3. 【保護者】食育について

(1) 「食育」への関心

「食育」への関心については、「関心がある」が27.5%、「どちらかといえば関心がある」が54.6%と関心がある傾向の人が82.1%と大半を占めており、「どちらかといえば関心がない」が10.9%、「関心がない」が2.2%と関心がない傾向の人が13.1%となっています。

図表 104 「食育」に関心があるか [N=868]

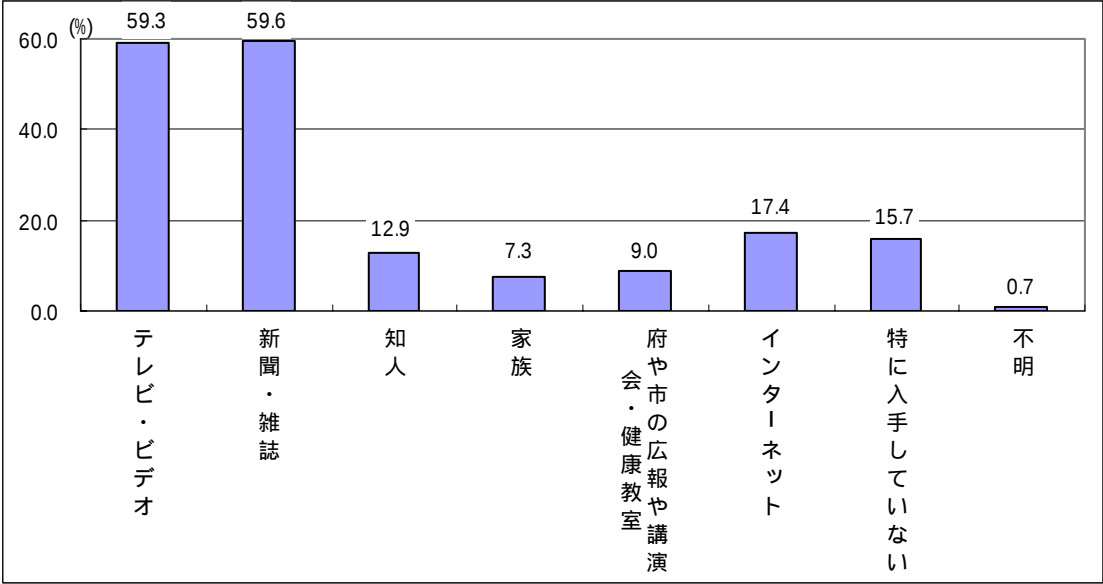


(2) 食育に関する情報の入手先

食育に関する情報の入手先についてきいたところ、「新聞・雑誌」が 59.6%と最も多く、次いで、「テレビ・ビデオ」が 59.3%となっています。

保護者（回答者）の年齢別にみると、40 歳代以上において、「新聞・雑誌」の割合が多くなっています。

図表 105 食育に関する情報の入手先 [N=868]（複数回答）



図表 106 保護者（回答者）の年齢×食育に関する情報の入手先 [N=868]（複数回答）

[単位：（上段）件 / （下段）%]

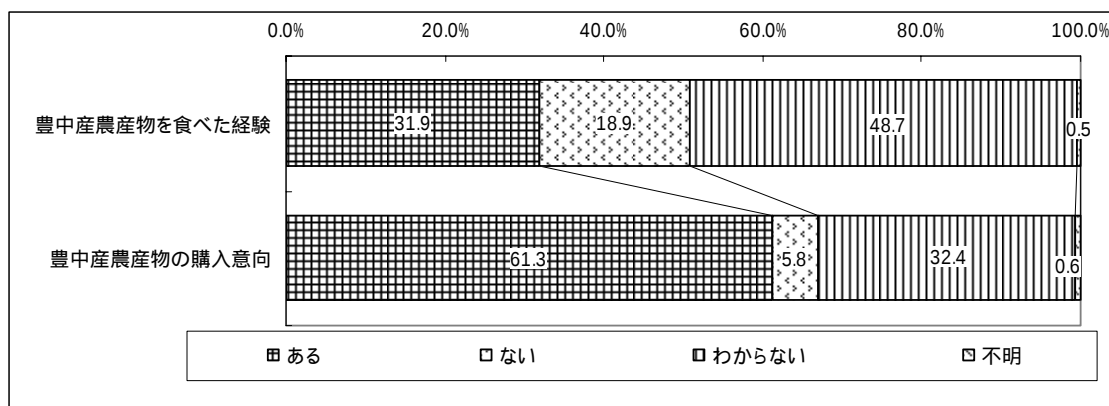
	合計	テレビ・ビデオ	新聞・雑誌	知人	家族	府や市の広報や講演会・健康教室	インターネット	特に入手していない	不明
合計	868	515	517	112	63	78	151	136	6
	100.0	59.3	59.6	12.9	7.3	9.0	17.4	15.7	0.7
10 歳代	2	2	1	1	-	1	-	-	-
	100.0	100.0	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-
20 歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30 歳代	120	67	51	14	12	5	21	26	2
	100.0	55.8	42.5	11.7	10.0	4.2	17.5	21.7	1.7
40 歳代	634	383	395	78	45	60	106	91	3
	100.0	60.4	62.3	12.3	7.1	9.5	16.7	14.4	0.5
50 歳代	68	41	43	12	3	6	13	10	1
	100.0	60.3	63.2	17.6	4.4	8.8	19.1	14.7	1.5
60 歳代以上	9	6	7	3	1	1	1	2	-
	100.0	66.7	77.8	33.3	11.1	11.1	11.1	22.2	-
不明	35	16	20	4	2	5	10	7	-
	100.0	45.7	57.1	11.4	5.7	14.3	28.6	20.0	-

(3) 豊中産農産物について

豊中産の農産物を食べた経験や購入意向についてきいたところ、「食べた経験」が「ある」という回答が31.9%であるのに対し、「購入意向」が「ある」という回答は61.3%とより多くなっています。

一方、豊中産の農産物を食べた経験については半数以上が「わからない」と回答しています。

図表 107 豊中産農産物について [N=868]

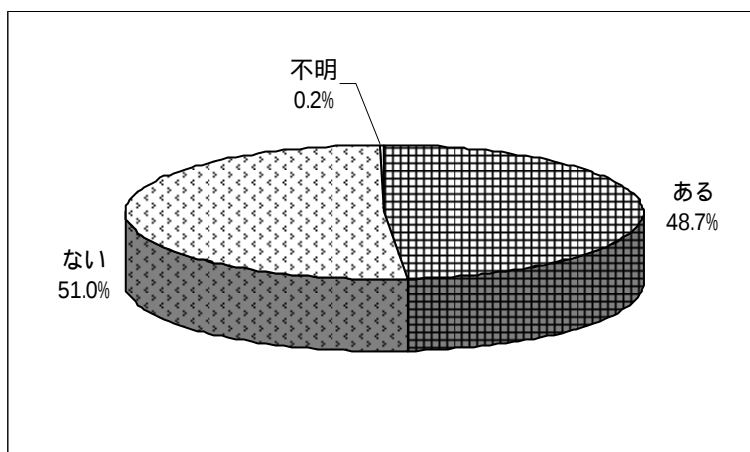


(4) 農体験の経験

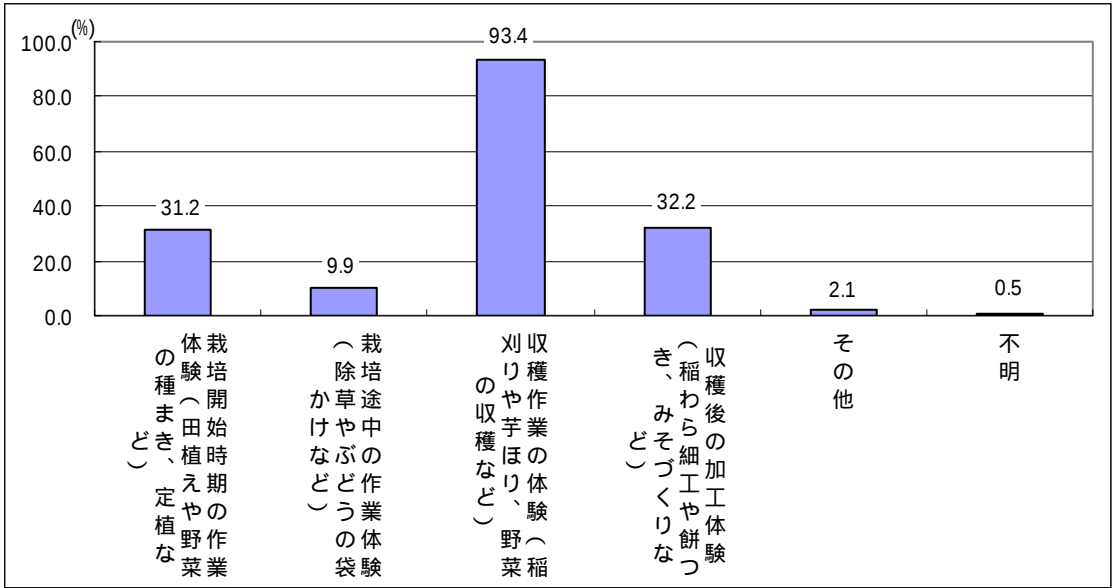
農体験の経験については、「ある」が48.7%、「ない」が51.0%となっています。

経験したことのある農体験の内容については、「収穫作業の体験」が93.4%と最も多く、次いで「収穫後の加工体験」が32.2%、「栽培開始時期の作業体験」が31.2%となっています。

図表 108 農体験の経験 [N=868]



図表 109 体験した農体験 [N=423]（複数回答）

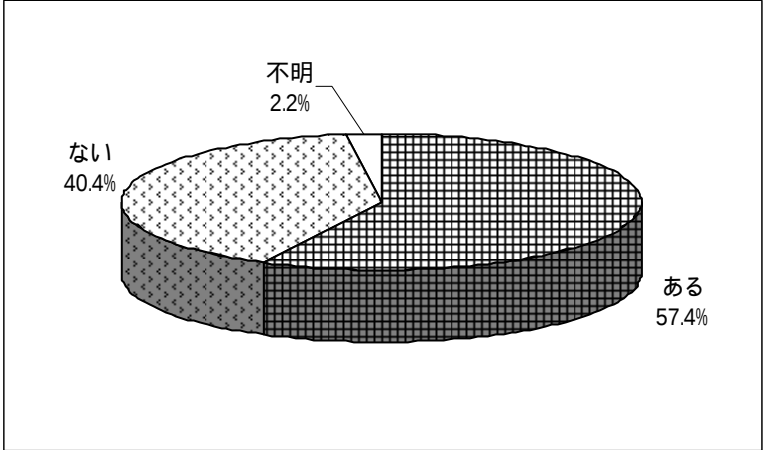


（５） 農体験への興味

農体験への興味については、「ある」が 57.4%、「ない」が 40.4%となっています。

興味のある農体験の内容については、「収穫作業の体験」が 76.5%と最も多く、次いで「栽培開始時期の作業体験」が 62.2%、「収穫後の加工体験」が 57.0%となっています。子どもの学年・性別にみると、概ね小学校 6 年生の方が中学校 3 年生よりも農体験への興味を持っており、女子児童の方が男子児童よりも関心があることがわかります。

図表 110 農体験への興味 [N=868]

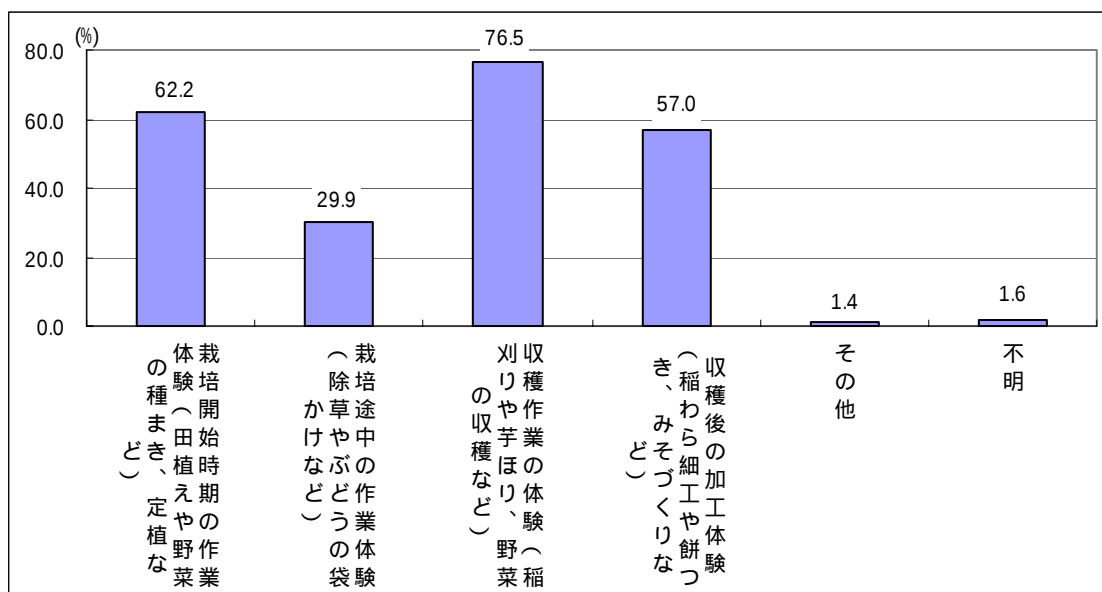


図表 111 子どもの学年・性別×農体験への興味 [N=868]

[単位:(上段)件/(下段)%]

	合計	ある	ない	不明
合計	868	498	351	19
	100.0	57.4	40.4	2.2
小学校6年生 男子	220	129	86	5
	100.0	58.6	39.1	2.3
小学校6年生 女子	227	151	68	8
	100.0	66.5	30.0	3.5
中学校3年生 男子	181	83	95	3
	100.0	45.9	52.5	1.7
中学校3年生 女子	211	120	89	2
	100.0	56.9	42.2	0.9
その他	8	5	3	-
	100.0	62.5	37.5	-
不明	21	10	10	1
	100.0	47.6	47.6	4.8

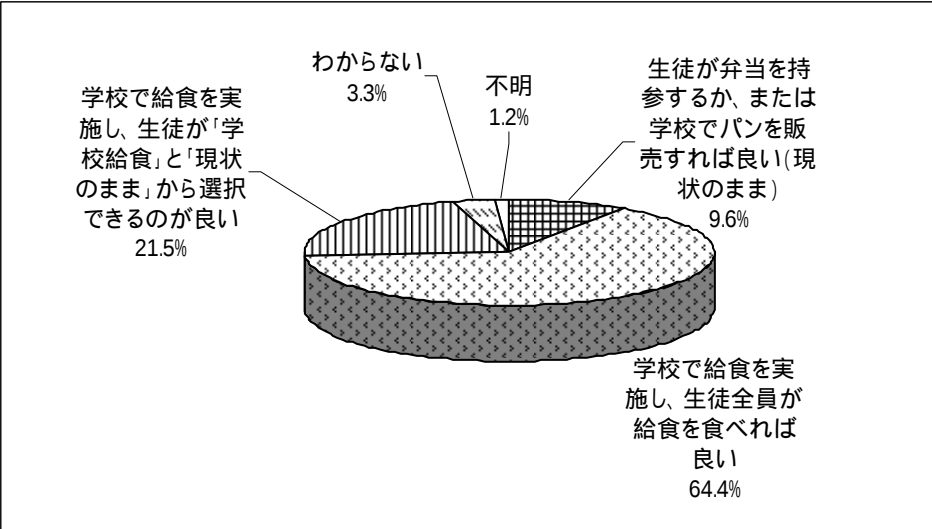
図表 112 体験してみたい農体験 [N=498] (複数回答)



(6) 中学校給食に関する食育の取組に対する考え

中学校給食に関する食育の取組に対する考えについてきいたところ、「学校で給食を実施し、生徒全員が給食を食べれば良い」が64.4%と最も多く、次いで「学校で給食を実施し、生徒が『学校給食』と『現状のまま』から選択できるのが良い」が21.5%となっています。

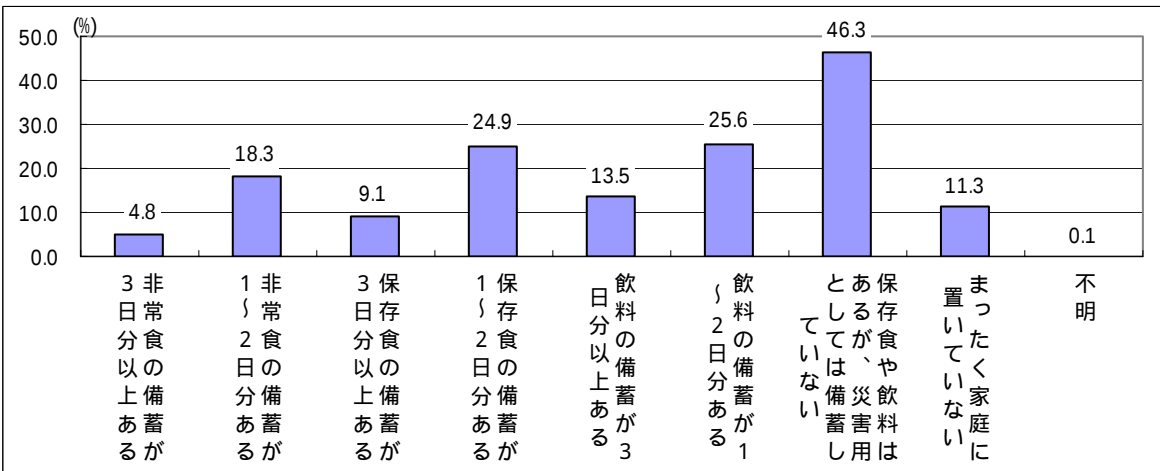
図表 113 中学校給食に関する食育の取組に対する考え [N=868]



(7) 非常食・保存食・飲料の備蓄状況

非常食・保存食・飲料の備蓄については、「保存食や飲料はあるが、災害用としては備蓄していない」という回答が46.3%と最も多くなっています。非常食については、「備蓄が1～2日分ある」という回答が18.3%と多く、保存食についても同様に、「備蓄が1～2日分ある」という回答が24.9%と多くなっています。一方、「まったく家庭に置いていない」という回答は11.3%となっています。

図表 114 非常食・保存食の備蓄状況 [N=868] (複数回答)



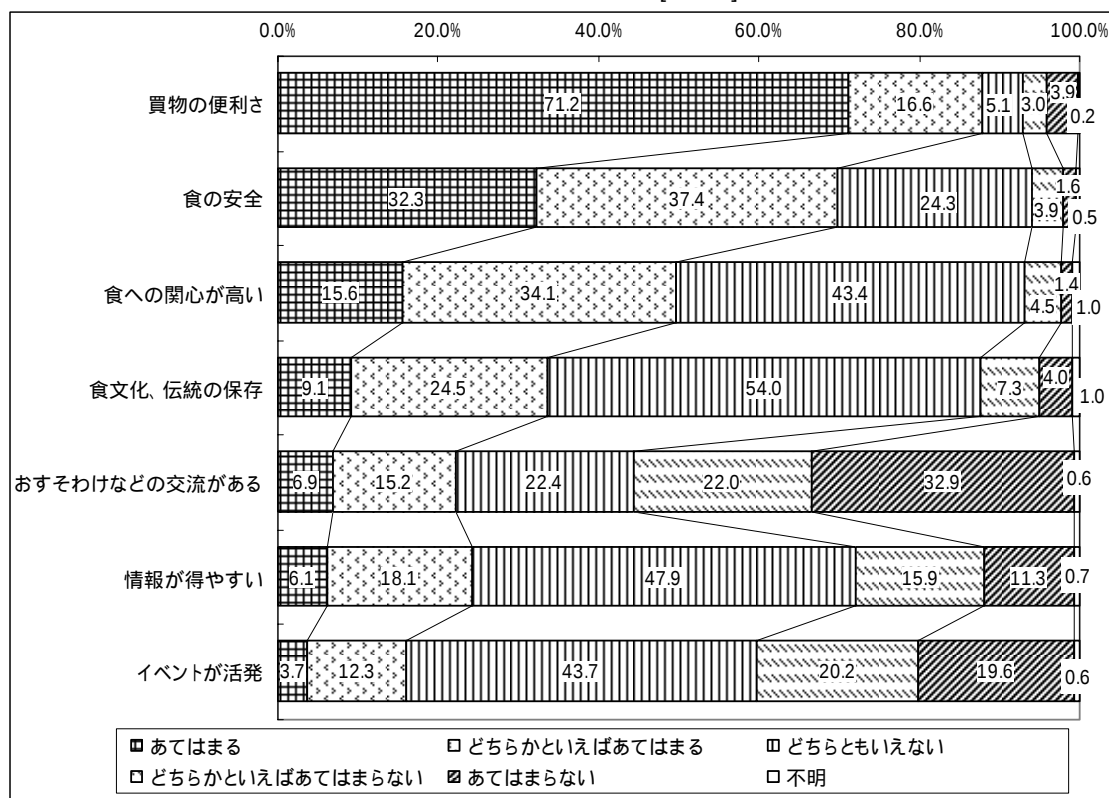
4. 【保護者】豊中市食育推進計画について

(1) 地域の食環境

地域の食環境についてきいたところ、「買物の便利さ」や「食の安全」、「食への関心が高い」という項目は概ね肯定的な評価が多くなっています。

一方、で、「おすそわけなどの交流がある」という項目では、「あてはまらない」という回答が3割程度を占めています。

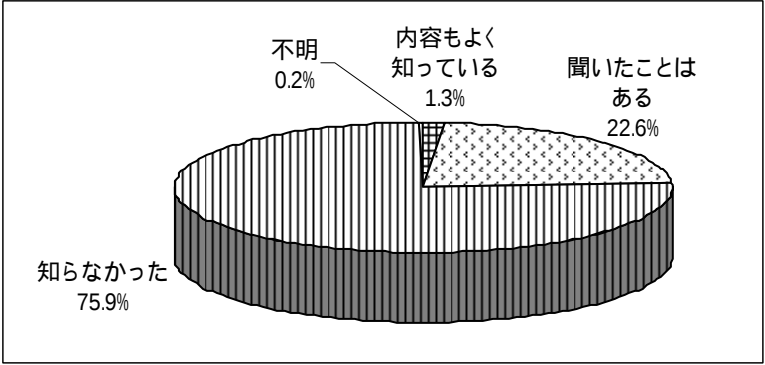
図表 115 地域の食環境 [N=868]



(2) 「豊中市食育推進計画」の認知度

「豊中市食育推進計画」の認知度については、「内容もよく知っている」が1.3%、「聞いたことはある」が22.6%と、「豊中市食育推進計画」を知っている人は23.9%となっています。一方、「知らなかった」という回答が75.9%となっています。

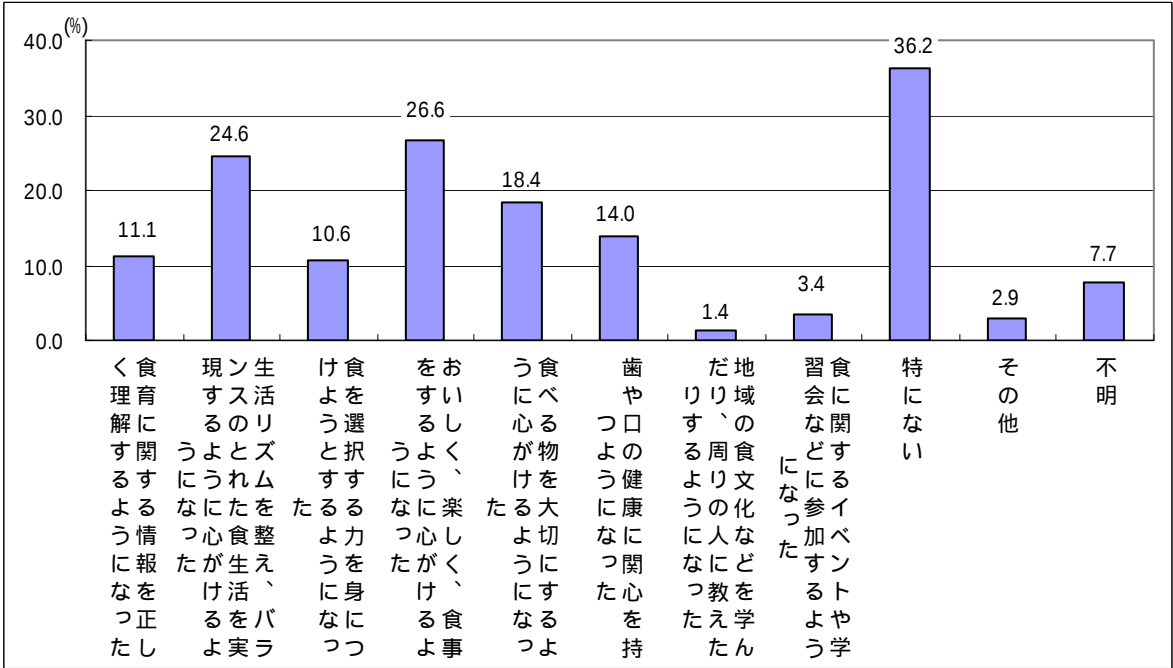
図表 116 「豊中市食育推進計画」の認知度 [N=868]



(3) 「豊中市食育推進計画」策定後の意識の変化

「豊中食育推進計画」策定後の意識の変化についてきいたところ、変化があったとする人では「おいしく、楽しく、食事をするように心がけるようになった」が26.6%、「生活リズムを整え、バランスのとれた食生活を心がけるようになった」が24.6%、「食べる物を大切にするように心がけるようになった」が18.4%となっています。一方、「特にない」という回答が36.2%あります。

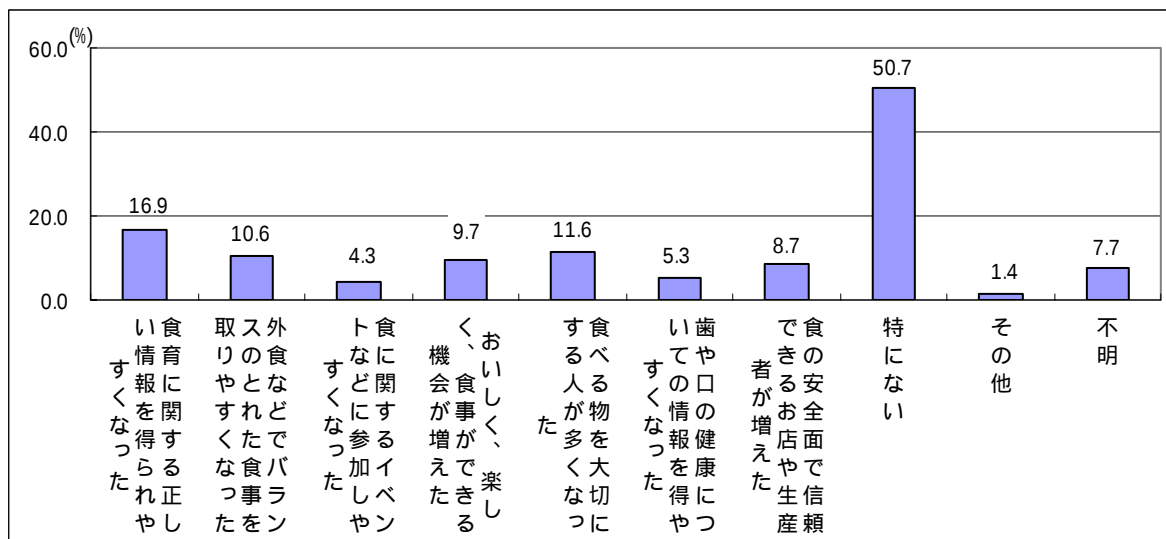
図表 117 「豊中市食育推進計画」策定後の意識の変化 [N=207] (複数回答)



(4) 「豊中市食育推進計画」策定後の環境の変化

「豊中市食育推進計画」策定後の食生活を取り巻く環境の変化については、変化があったとする人では「食育に関する正しい情報を得られやすくなった」が16.9%と最も多く、次いで、「食べる物を大切にする人が多くなった」が11.6%、「外食などでバランスのとれた食事を取りやすくなった」が10.6%、「外食などでバランスのとれた食事を取りやすくなった」が10.6%となっています。一方、「特にない」という回答が50.7%あります。

図表 118 「豊中市食育推進計画」策定後の環境の変化 [N=207] (複数回答)

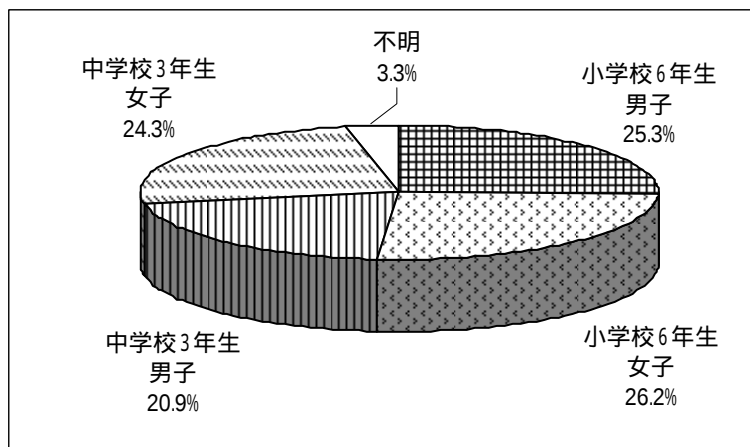


5. 【本人】回答者の属性

(1) 学年・性別

回答者である子どもの学年・性別については、小学校6年生、中学校3年生ともに男女同程度の割合となっており、それぞれ25%程度で分布しています。

図表 119 回答者の学年 [N=868]

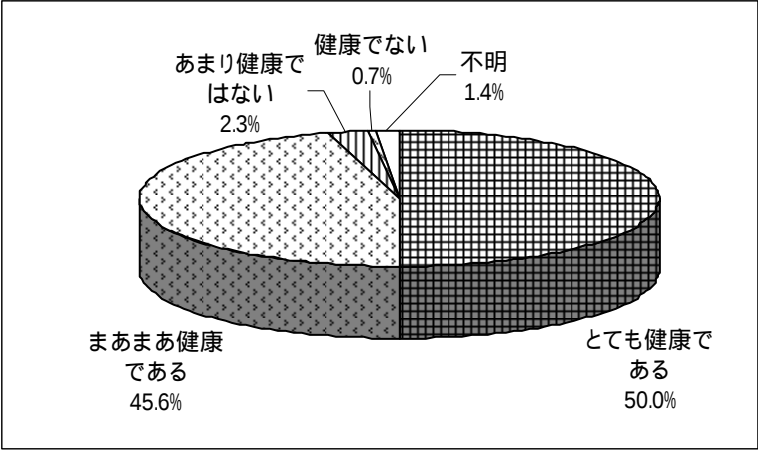


6 . 【本人】生活リズムについて

(1) 健康状態

健康状態については、「とても健康である」が50.0%、「まあ健康である」が45.6%と、おおむね健康な人は95.6%となっています。一方、「あまり健康でない」が2.3%、「健康でない」が0.7%と、比較的健康的でない人は3.0%となっています。

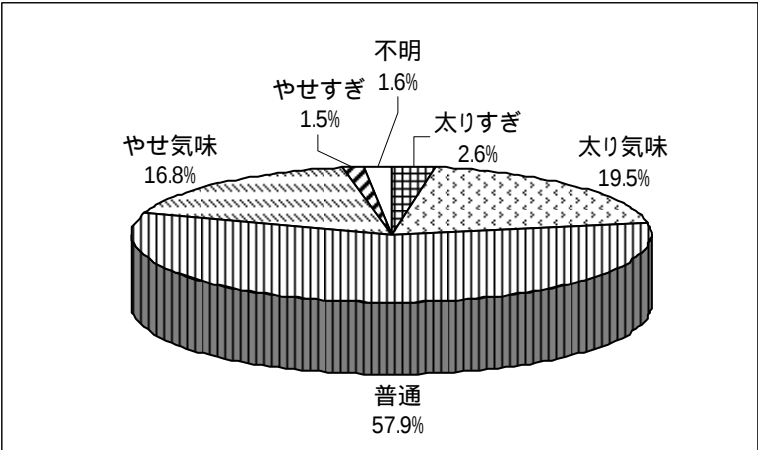
図表 120 自身の健康状態をどう思うか [N=868]



(2) 自身の体型をどう思うか

自身の体型をどう思うかについては、「普通」という回答が57.9%と最も多くなっています。

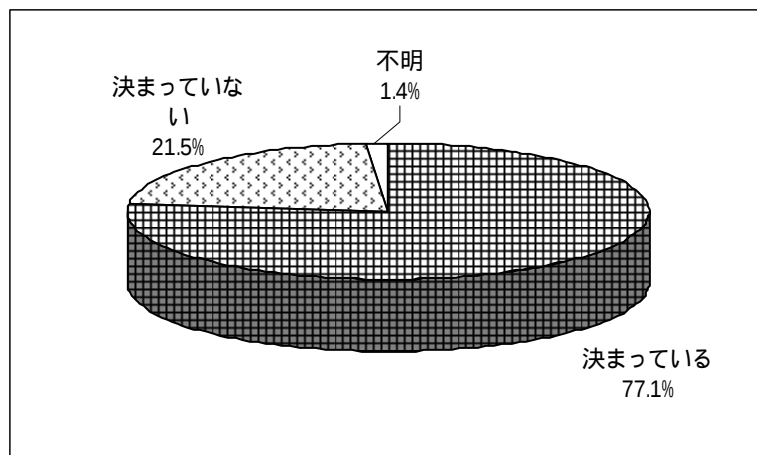
図表 121 自身の体型をどう思うか [N=868]



(3) 起床時間と就寝時間

生活リズムについて、起床時間・就寝時間が「決まっている」という回答が77.1%となっています。

図表 122 起床時間と就寝時間 [N=868]

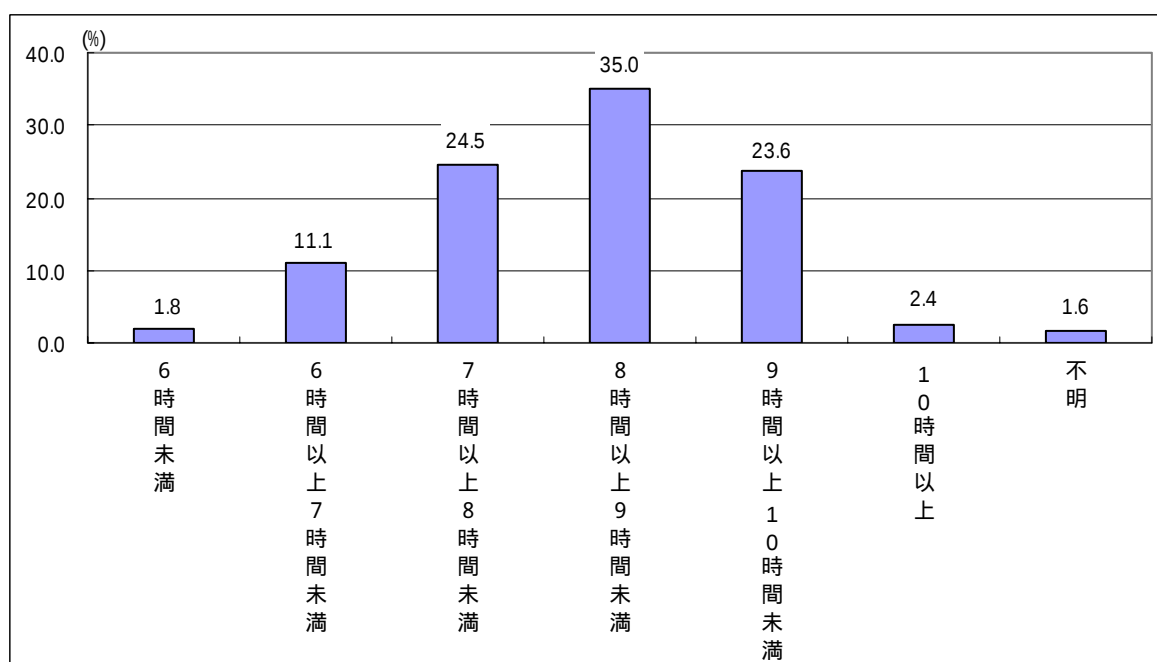


(4) 睡眠時間

睡眠時間についてみると、「8時間以上9時間未満」が最も多く35.0%、「7時間以上8時間未満」が24.5%となっています。

子どもの学年別にみると、「小学校6年生」では、「8時間以上9時間未満」、「9時間以上10時間未満」がほぼ同割合となっていますが、「中学校3年生」は「7時間以上8時間未満」が最も多く、次いで「6時間以上7時間未満」、「8時間以上9時間未満」となっており、「中学校3年生」は睡眠時間にややばらつきがみられます。

図表 123 睡眠時間 [N=669]



図表 124 子どもの学年×睡眠時間 [N=669]

[単位：(上段)件 / (下段) %]

	合計	6時間未満	7時間未満 6時間以上	8時間未満 7時間以上	9時間未満 8時間以上	10時間未満 9時間以上	10時間以上	不明
合計	669	12	74	164	234	158	16	11
	100.0	1.8	11.1	24.5	35.0	23.6	2.4	1.6
小学校 6年生	367	1	6	45	155	141	12	7
	100.0	0.3	1.6	12.3	42.2	38.4	3.3	1.9
中学校 3年生	285	11	68	118	74	8	2	4
	100.0	3.9	23.9	41.4	26.0	2.8	0.7	1.4
不明	17	0	0	1	5	9	2	0
	100.0	0.0	0.0	5.9	29.4	52.9	11.8	0.0

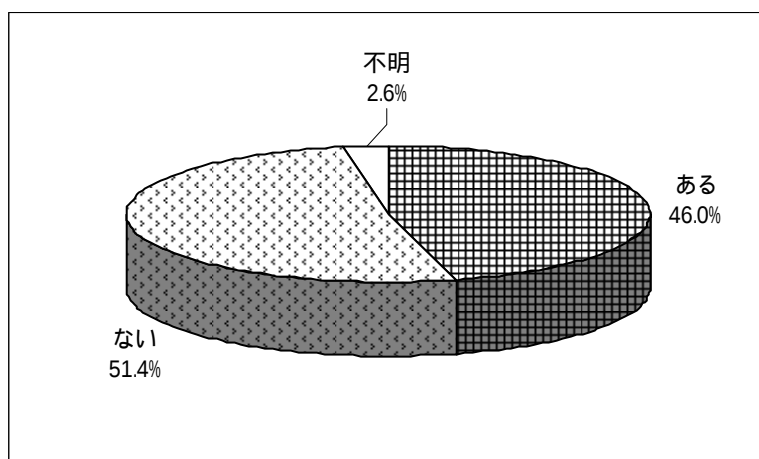
(5) ストレスの有無

ストレスについて、「ない」という回答が51.4%で、「ある」という回答を若干上回っています。

子どもの学年・性別にみると、中学生の方が小学生よりも「ある」と回答した割合が多くなっています。特に、中学校3年生の女子で、この傾向が強くみられます。

「ある」という回答のうち、自分なりのストレス解消法が「ある」という回答は82.7%になっています。

図表 125 ストレスの有無 [N=868]

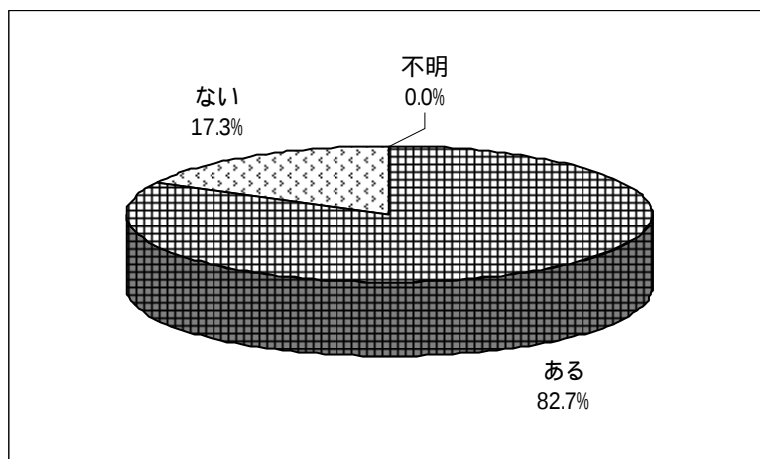


図表 126 子どもの学年・性別×ストレスの有無 [N=868]

[単位 : (上段) 件 / (下段) %]

	合計	ある	ない	不明
合計	868	399	446	23
	100.0	46.0	51.4	2.6
小学校6年生 男子	220	72	144	4
	100.0	32.7	65.5	1.8
小学校6年生 女子	227	88	134	5
	100.0	38.8	59.0	2.2
中学校3年生 男子	181	92	87	2
	100.0	50.8	48.1	1.1
中学校3年生 女子	211	139	70	2
	100.0	65.9	33.2	0.9
不明	29	8	11	10
	100.0	27.6	37.9	34.5

図表 127 ストレス解消法の有無 [N=399]

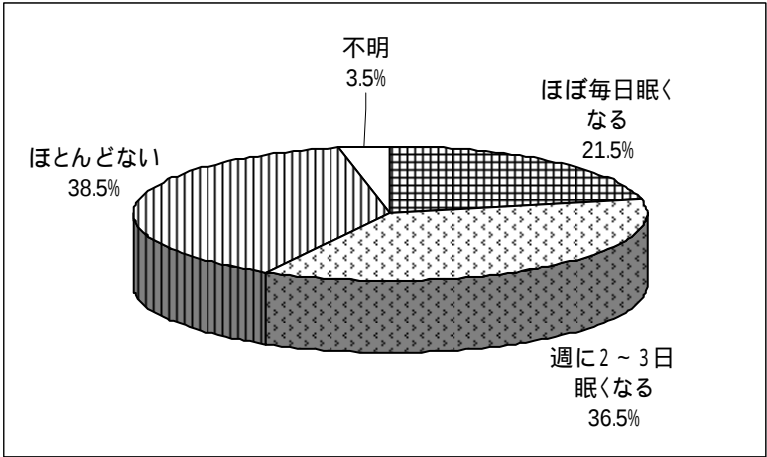


(6) 学校で眠くなるか

学校で眠くなることがあるかきいたところ、「ほとんどない」が38.5%と最も多く、次いで、「週に2～3日眠くなる」が36.5%、「ほぼ毎日眠くなる」が21.5%となっています。

子どもの学年・性別にみると、中学校3年生の男女の方が小学校6年生の男女よりも、この傾向が強いことが分かります。

図表 128 学校で眠くなるか [N=868]



図表 129 子どもの学年・性別×学校で眠くなるか [N=868]

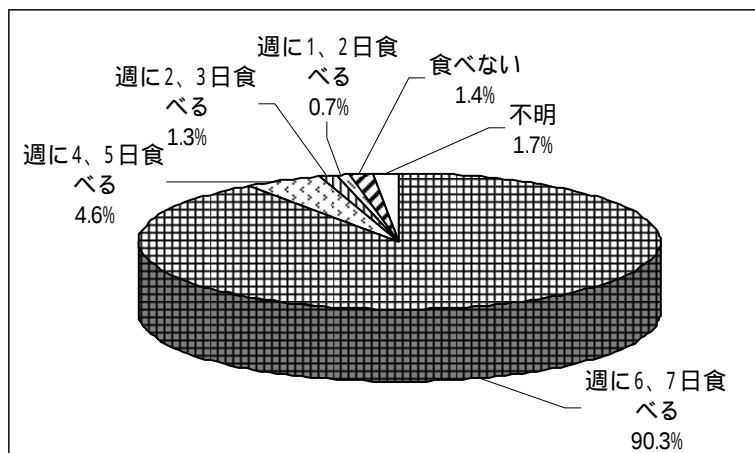
[単位：(上段)件 / (下段) %]

	合計	ほぼ毎日眠くなる	週に2～3日眠くなる	ほとんどない	不明
合計	868	187	317	334	30
	100.0	21.5	36.5	38.5	3.5
小学校6年生 男子	220	21	70	122	7
	100.0	9.5	31.8	55.5	3.2
小学校6年生 女子	227	35	77	108	7
	100.0	15.4	33.9	47.6	3.1
中学校3年生 男子	181	49	79	50	3
	100.0	27.1	43.6	27.6	1.7
中学校3年生 女子	211	80	86	42	3
	100.0	37.9	40.8	19.9	1.4
不明	29	2	5	12	10
	100.0	6.9	17.2	41.4	34.5

(7) 朝食の摂取状況

朝食の摂取状況について、「週に6、7日食べる」が90.3%、「食べない」が1.4%となっています。ただし、中学校3年生の女子は「朝食を食べない」が3.3%となっています。

図表 130 朝食の摂取状況 [N=868]



図表 131 朝食の摂取状況 [N=868]

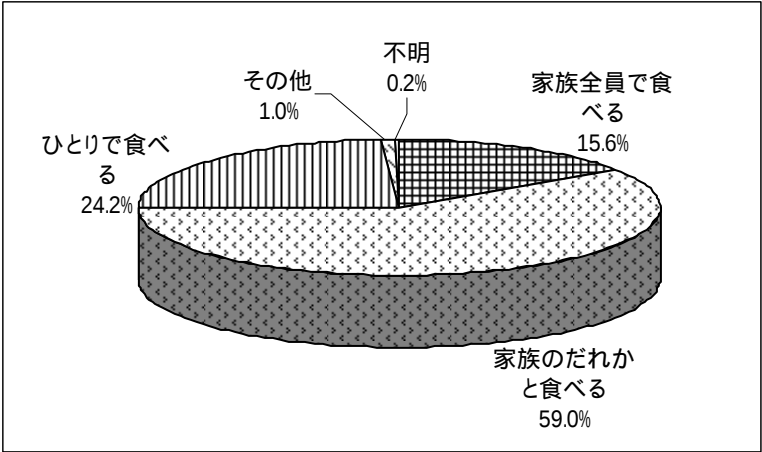
[単位：(上段) 件 / (下段) %]

	合計	週に6、7日食べる	週に4、5日食べる	週に2、3日食べる	週に1、2日食べる	食べない	不明
合計	868	784	40	11	6	12	15
	100.0	90.3	4.6	1.3	0.7	1.4	1.7
小学校6年生 男子	220	203	8	4	1	2	2
	100.0	92.3	3.6	1.8	0.5	0.9	0.9
小学校6年生 女子	227	216	5	-	-	3	3
	100.0	95.2	2.2	-	-	1.3	1.3
中学校3年生 男子	181	165	8	4	4	-	-
	100.0	91.2	4.4	2.2	2.2	-	-
中学校3年生 女子	211	182	18	3	1	7	-
	100.0	86.3	8.5	1.4	0.5	3.3	-
不明	29	18	1	-	-	-	10
	100.0	62.1	3.4	-	-	-	34.5

(8) 一緒に朝食を食べる人

一緒に朝食を食べる人については「家族のだれかと食べる」という回答が 59.0%と最も多くなっています。

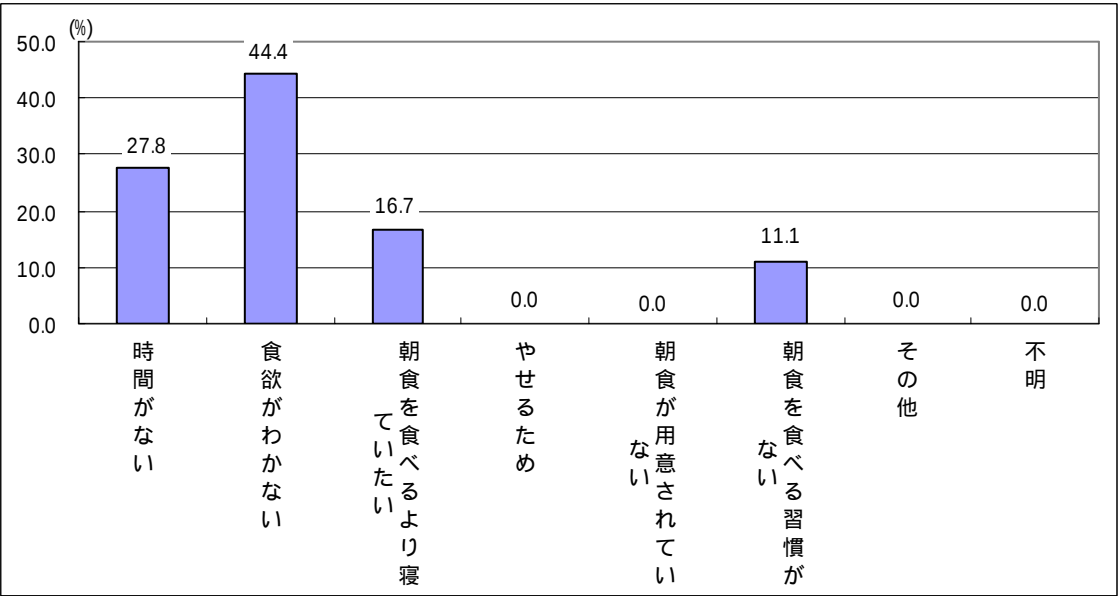
図表 132 一緒に朝食を食べる人 [N=835]



(9) 朝食を食べない理由

朝食を食べない理由としては、「食欲がわかない」が 44.4%と最も多く、次いで、「時間がない」が 27.8%と多くなっています。

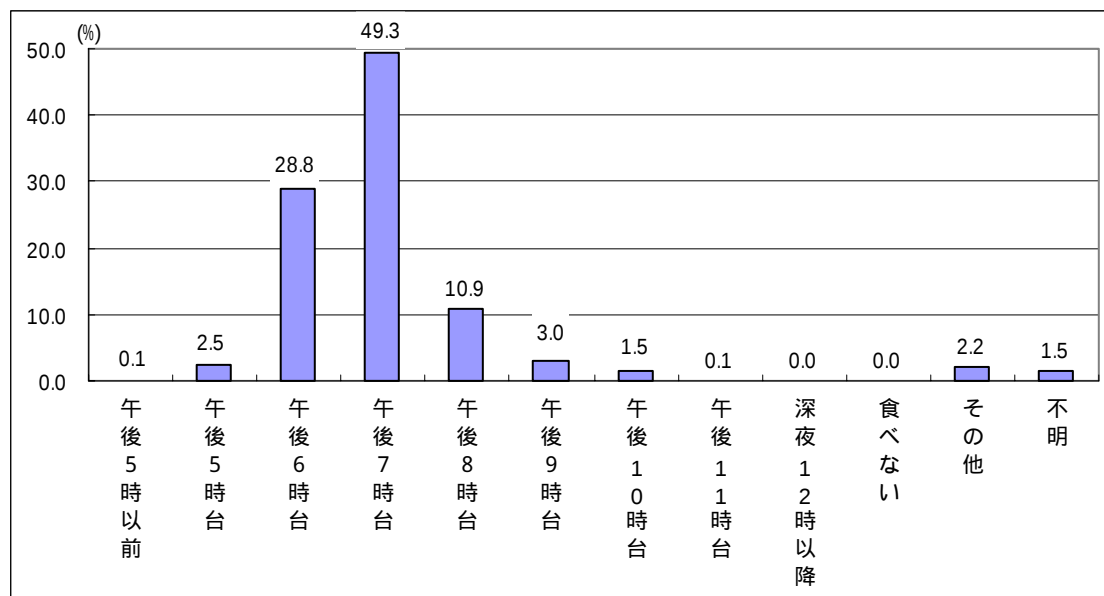
図表 133 朝食を食べない理由 [N=18]



(1 0) 夕食時間

夕食時間についてきいたところ、「午後7時台」が49.3%と最も多く、次いで、「午後6時台」が28.8%と多くなっています。

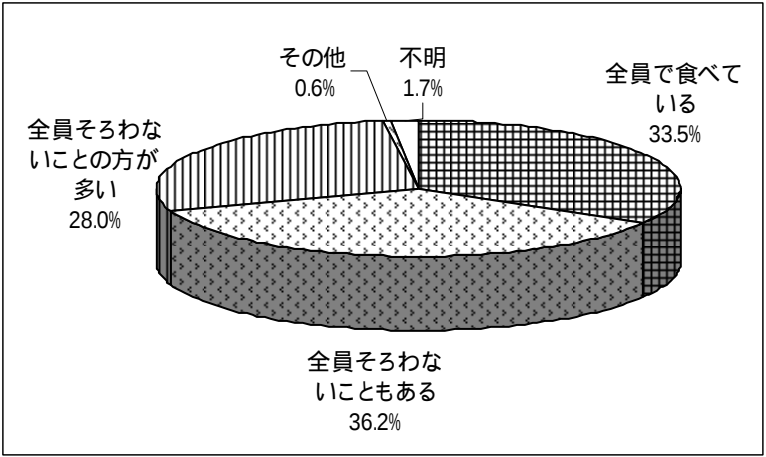
図表 134 夕食時間 [N=868]



(1 1) 夕食時の状況

夕食時の「孤食」の状況について、夕食時に、家にいる人が「全員そろわないこともある」が 36.2%と最も多く、「全員で食べている」が 33.5%と続いています。子どもの学年別にみると、小学校 6 年生は「全員で食べている」割合が高い結果となっています。

図表 135 夕食時に、家にいる人全員で食べているか [N=868]



図表 136 子どもの学年×夕食時に、家にいる人全員で食べているか [N=868]

[単位：(上段)件 / (下段) %]

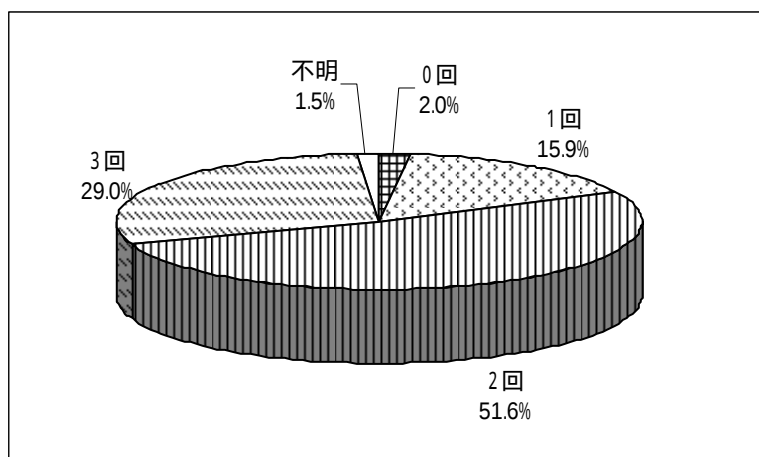
	合計	全員で食べている	全員そろわないこともある	全員そろわないことが多い	その他	不明
合計	868	291	314	243	5	15
	100.0	33.5	36.2	28.0	0.6	1.7
小学校 6 年生	447	176	165	100	3	3
	100.0	39.4	36.9	22.4	0.7	0.7
中学校 3 年生	392	106	143	139	2	2
	100.0	27.0	36.5	35.5	0.5	0.5
不明	29	9	6	4	0	10
	100.0	31.0	20.7	13.8	0.0	34.5

(12) 主食・主菜・副菜がそろった食事

主食・主菜・副菜がそろった食事の1日当たりの頻度をきいたところ、「2回」という回答が最も多く、51.6%となっています。

子どもの学年別にみると、「小学校6年生」、「中学校3年生」とも「2回」が約半数を占めています。それ以外では、「小学校6年生」は「中学校3年生」に比べて「3回」が多くなっています。

図表 137 主食・主菜・副菜がそろった食事の回数 [N=868]



図表 138 子どもの学年×主食・主菜・副菜がそろった食事の回数 [N=1,125]

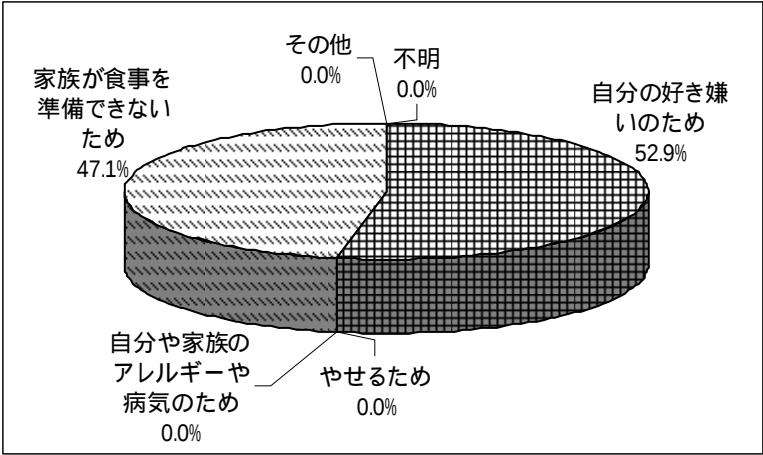
[単位:(上段)件/(下段)%]

	合計	0回	1回	2回	3回	不明
合計	868	17	138	448	252	13
	100.0	2.0	15.9	51.6	29.0	1.5
小学校6年生	447	4	51	240	149	3
	100.0	0.9	11.4	53.7	33.3	0.7
中学校3年生	392	13	82	200	97	0
	100.0	3.3	20.9	51.0	24.7	0.0
不明	29	0	5	8	6	10
	100.0	0.0	17.2	27.6	20.7	34.5

(1 3) 主食・主菜・副菜がそろった食事を取らない理由

主食・主菜・副菜がそろった食事をとらない理由としては、「自分の好き嫌いのため」という回答が 52.9%と最も多くなっています。一方、「家族が食事を準備できないため」という回答も 47.1%と多くなっています。

図表 139 主食・主菜・副菜がそろった食事を取らない理由 [N=17]

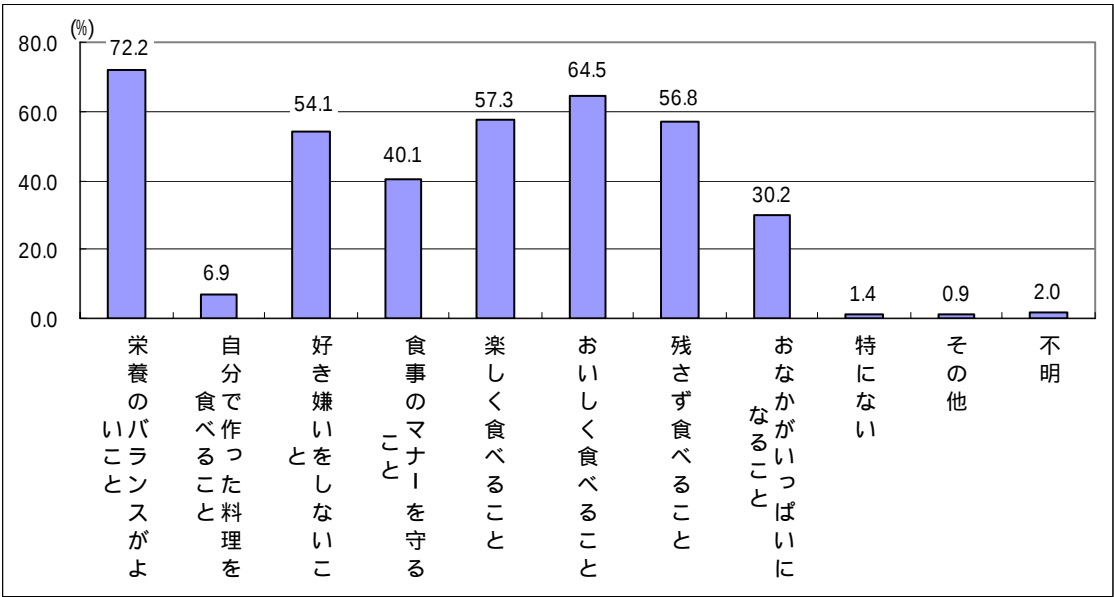


7 . 【本人】食事とおやつについて

(1) 食事で大切だと思うこと

食事で大切だと思うことについてきいたところ、「栄養のバランスがよいこと」という回答が 72.2%と最も多く、次いで、「おいしく食べること」が 64.5%と続いています。

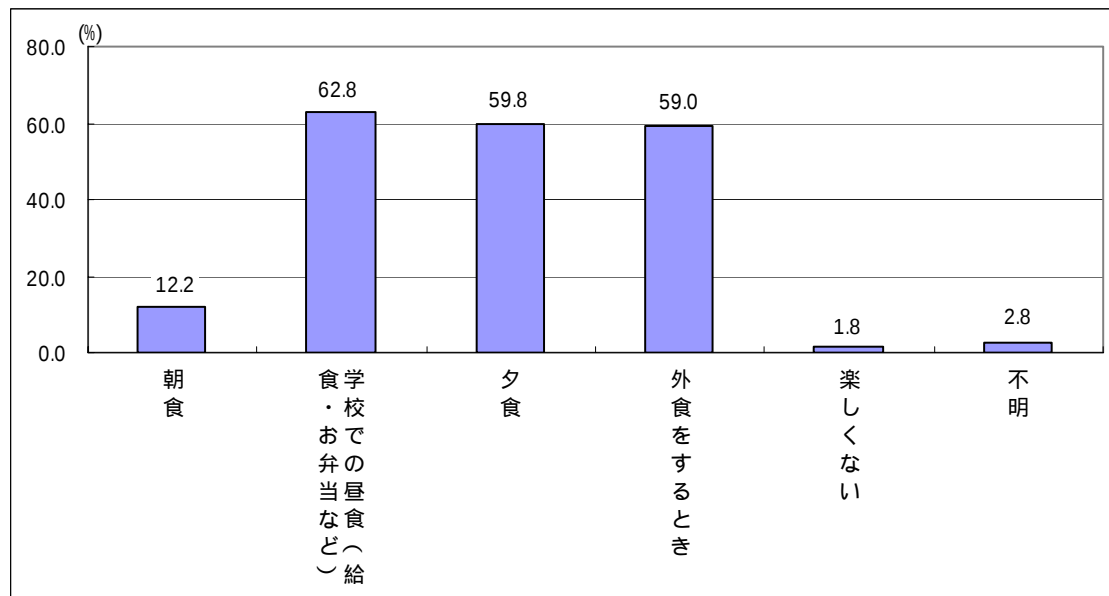
図表 140 食事で大切だと思うこと [N=838] (複数回答)



(2) 食事が楽しいと思うとき

食事が楽しいと思うときについてきいたところ、「学校での昼食」、「夕食」、「外食をするとき」がそれぞれ60%程度と多くなっています。

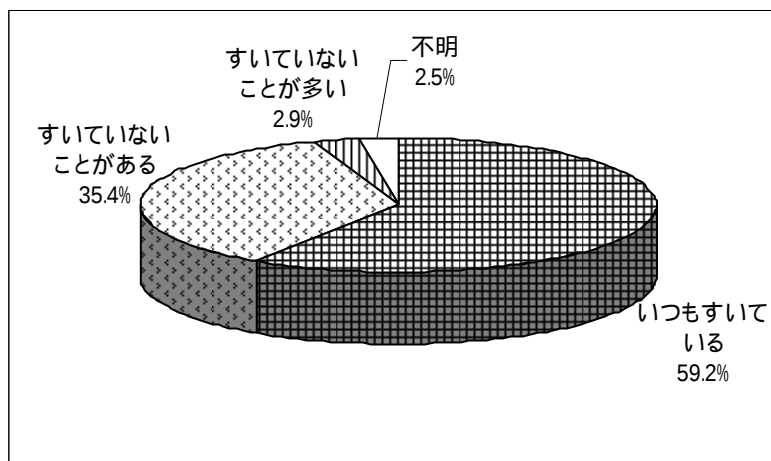
図表 141 食事が楽しいと思うとき [N=838] (複数回答)



(3) 空腹感

食事の時間に空腹を感じるかきいたところ、「いつもすいている」という回答が最も多く 59.2%となっています。

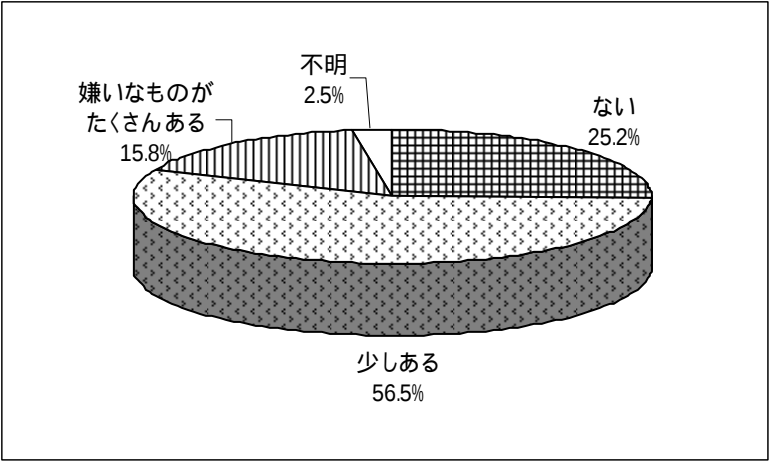
図表 142 食事の時間に空腹であるか [N=838]



(4) 好き嫌い

好き嫌いの有無についてきいたところ、「ない」が 25.2%、「少しある」が 56.5%、「嫌いなものがたくさんある」が 15.8%となっています。

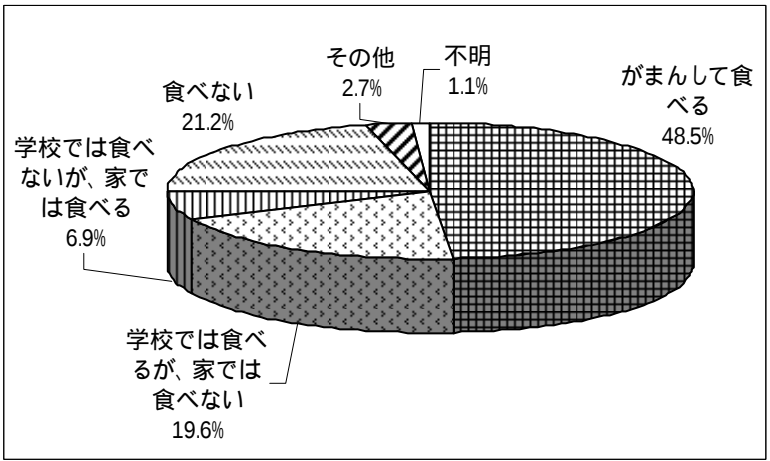
図表 143 好き嫌いの有無 [N=838]



(5) 嫌いな食べ物への対応

嫌いな食べ物が出てきたときの対応についてきいたところ、「がまんして食べる」が 48.5%と最も多く、次いで、「食べない」が 21.2%、「学校では食べるが、家では食べない」が 19.6%と続いています。

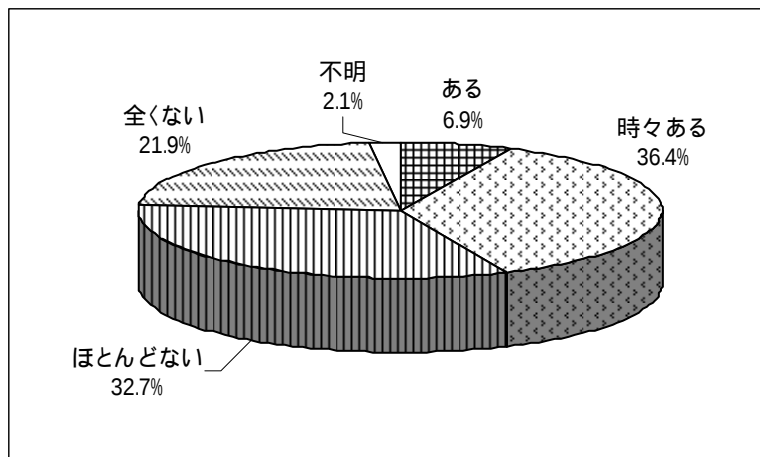
図表 144 嫌いな食べ物への対応 [N=627]



(6) 食べ残し

食べ残すことがあるかどうかきいたところ、「ほとんどない」が32.7%、「全くない」が21.9%と、食べ残さない人が54.6%となっています。一方、「ある」が6.9%、「時々ある」が36.4%と食べ残す人が43.3%となっています。

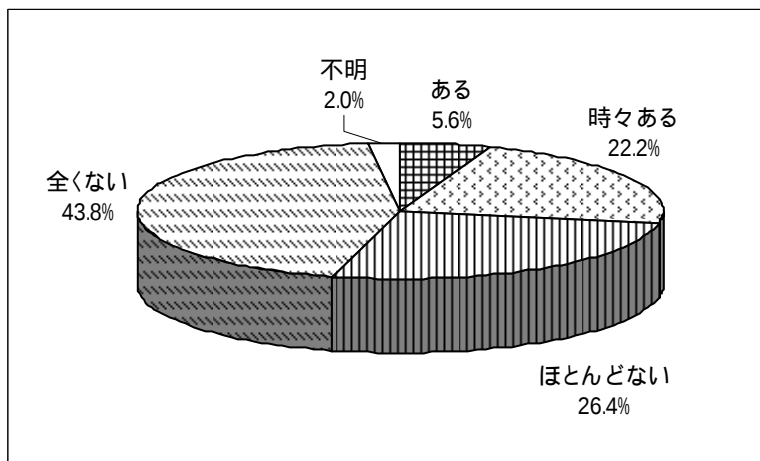
図表 145 食べ残すことがあるか [N=838]



(7) おやつ調理

おやつを自分で作ることがあるかどうかきいたところ、「ある」が5.6%、「時々ある」が22.2%と、自分で作ることがある人は27.8%であるのに対し、「全くない」が43.8%、「ほとんどない」が26.4%と、自分で作ることがない人が70.2%となっています。

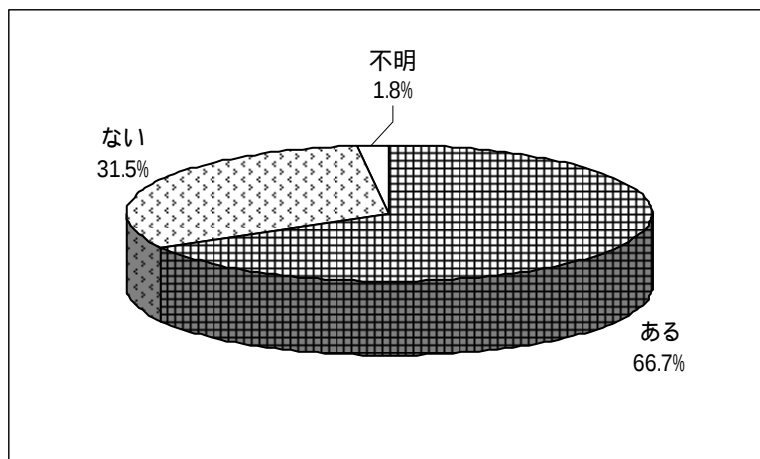
図表 146 おやつを自分で作ることがあるか [N=838]



(8) おやつ購入

おやつを自分で購入することがあるかどうかきいたところ、「ある」が 66.7%、「ない」が 31.5%となっています。

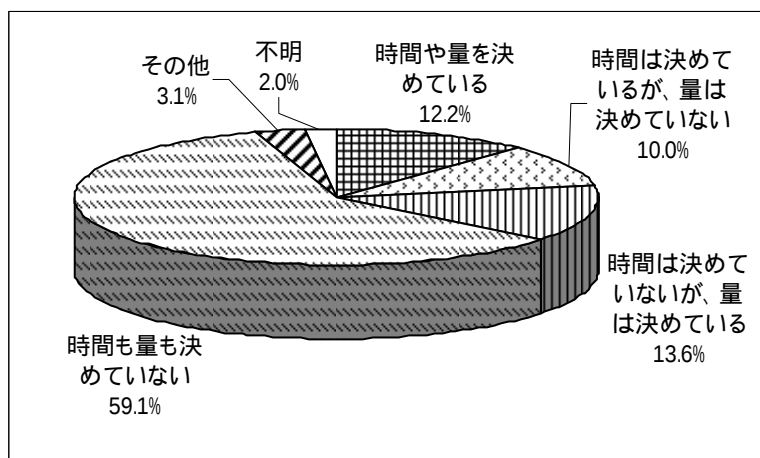
図表 147 おやつを自分で買うことがあるか [N=838]



(9) おやつに関する決まり

おやつの時間・量についての決まりについては、「時間も量も決めていない」という回答が最も多く、59.1%となっています。

図表 148 おやつの時間や量は決まっているか [N=868]



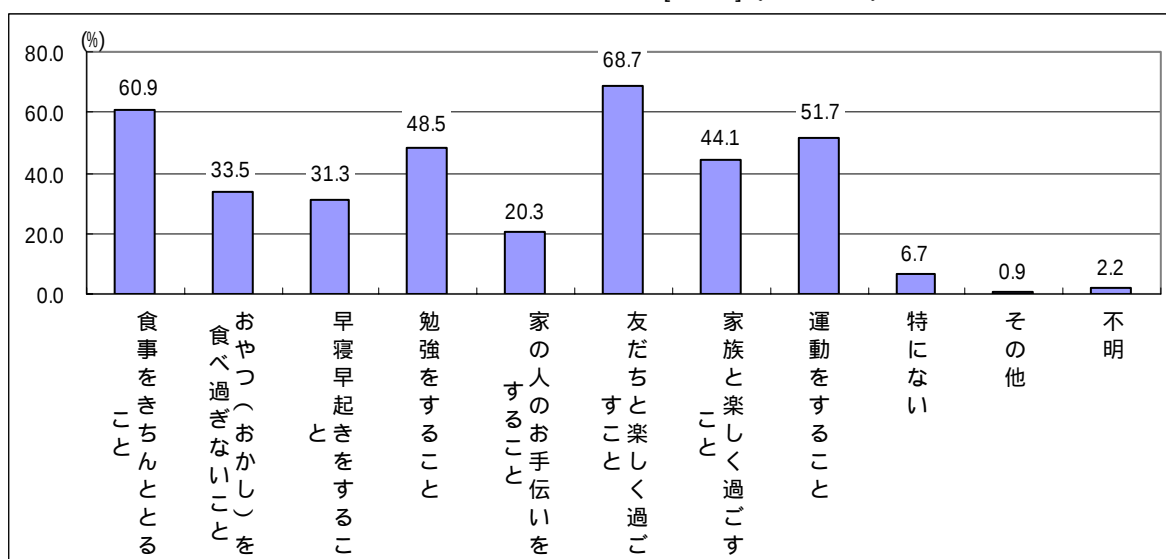
8. 【本人】食育について

(1) 今、心がけていること

心身の成長のために心がけていることについてきいたところ、「友だちと楽しく過ごすこと」という回答が68.7%と最も多く、次いで、「食事をきちんととること」が60.9%と続いています。

子どもの学年・性別で比較すると、「早寝早起きをするこ」、「家の人のお手伝いをするこ」、「家族と楽しく過ごすこ」について、小学校6年生の方が中学校3年生よりも心がけていることがわかります。

図表 149 今、心がけていること [N=868] (複数回答)



図表 150 子どもの学年・性別×今、心がけていること [N=868] (複数回答)

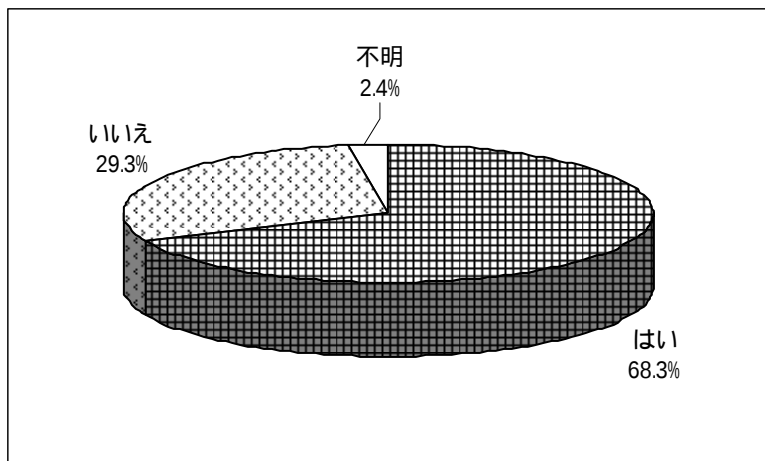
[単位:(上段)件/(下段)%]

	合計	食事をきちんととること	おやつ(おかし)を食べ過ぎないこと	早寝早起きをするこ	勉強をすること	家の人のお手伝いをするこ	友だちと楽しく過ごすこと	家族と楽しく過ごすこ	運動をすること	特にない	その他	不明
合計	868	529	291	272	421	176	596	383	449	58	8	19
	100.0	60.9	33.5	31.3	48.5	20.3	68.7	44.1	51.7	6.7	0.9	2.2
小学校6年生 男子	220	138	59	88	99	47	152	107	136	17	3	5
	100.0	62.7	26.8	40.0	45.0	21.4	69.1	48.6	61.8	7.7	1.4	2.3
小学校6年生 女子	227	143	84	80	103	70	172	124	114	10	2	3
	100.0	63.0	37.0	35.2	45.4	30.8	75.8	54.6	50.2	4.4	0.9	1.3
中学校3年生 男子	181	113	45	50	89	20	111	58	100	18	2	1
	100.0	62.4	24.9	27.6	49.2	11.0	61.3	32.0	55.2	9.9	1.1	0.6
中学校3年生 女子	211	125	92	43	121	33	147	82	89	13	1	-
	100.0	59.2	43.6	20.4	57.3	15.6	69.7	38.9	42.2	6.2	0.5	-
不明	29	10	11	11	9	6	14	12	10	-	-	10
	100.0	34.5	37.9	37.9	31.0	20.6	48.3	41.4	34.5	-	-	34.5

(2) 食前の手洗い

食事前の手洗いについて、「はい(洗う)」が68.3%、「いいえ(洗わない)」が29.3%となっています。

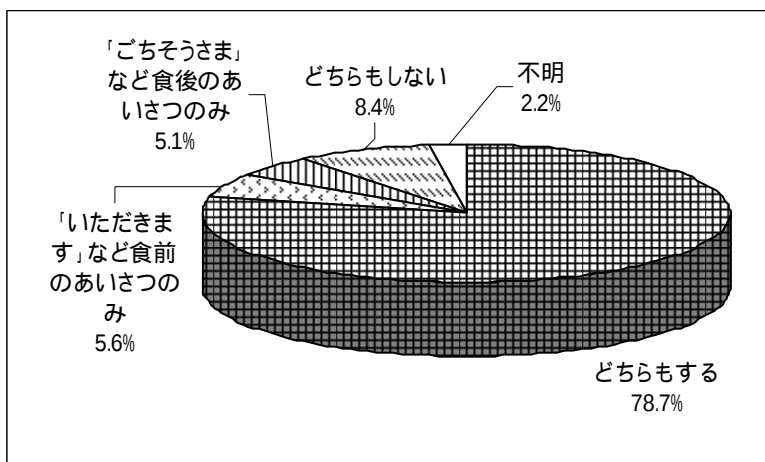
図表 151 食前に手洗いをするか [N=868]



(3) 食事の前後のあいさつ

食事の前後のあいさつについては、「(いただきます・ごちそうさま) どちらもする」という回答が78.7%と最も多くなっています。

図表 152 食事の前後にあいさつをするか [N=868]

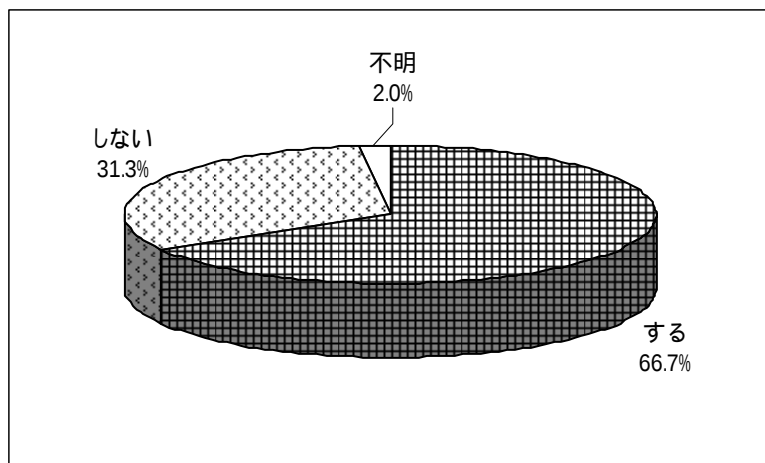


(4) 食事の手伝い

食事の手伝いをしているかどうかきいたところ、「する」が66.7%、「しない」が31.3%となっています。

子どもの学年・性別にみると、男女ともに小学校6年生の方が、より食事の手伝いをしていることがみうけられます。

図表 153 食事の手伝いをしているか [N=868]



図表 154 子どもの学年・性別×食事の手伝いをしているか [N=868]

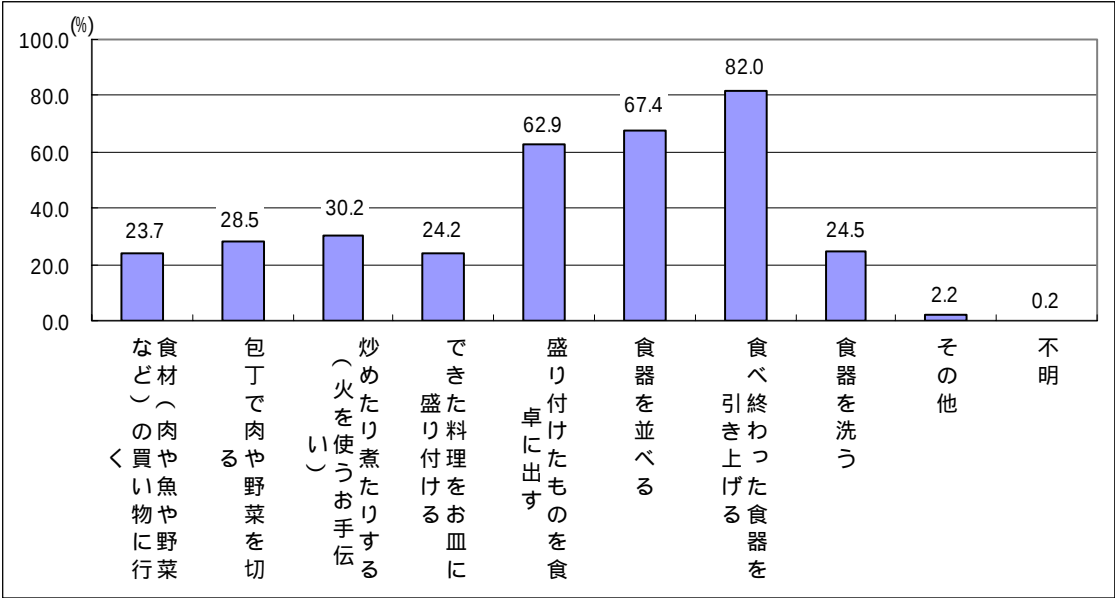
[単位：(上段) 件 / (下段) %]

	合計	する	しない	不明
合計	868	579	272	17
	100.0	66.7	31.3	2.0
小学校6年生 男子	220	149	67	4
	100.0	67.7	30.5	1.8
小学校6年生 女子	227	185	40	2
	100.0	81.5	17.6	0.9
中学校3年生 男子	181	102	78	1
	100.0	56.4	43.1	0.6
中学校3年生 女子	211	129	82	-
	100.0	61.1	38.9	-
不明	29	14	5	10
	100.0	48.3	17.3	34.5

(5) 手伝いの内容

手伝いの内容については、「食べ終わった食器を引き上げる」が82.0%と最も多く、次いで、「食器を並べる」が67.4%、「盛り付けたものを食卓に出す」が62.9%となっています。

図表 155 手伝いの内容 [N=579] (複数回答)

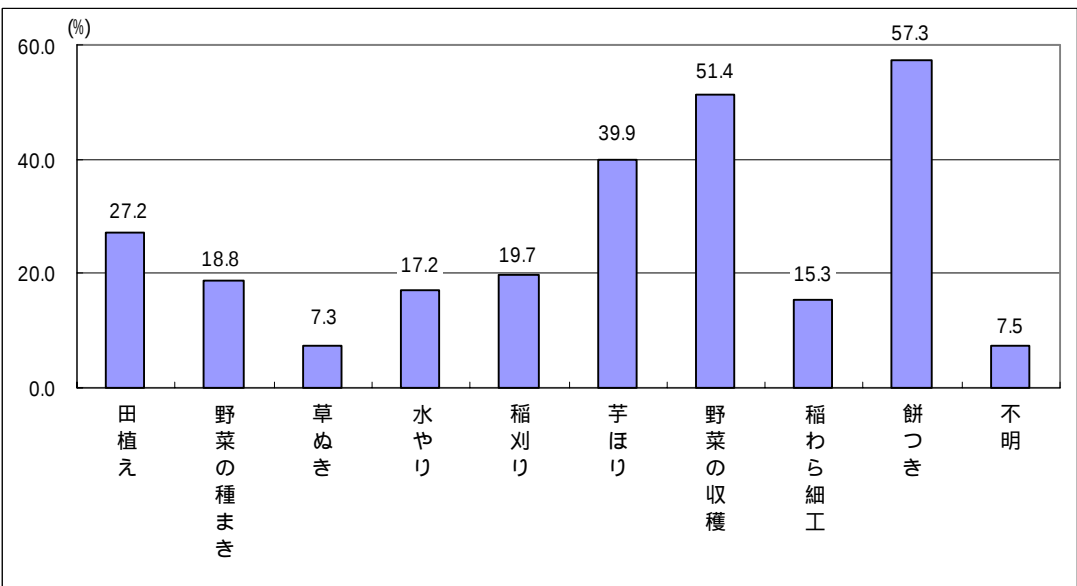


(6) 農体験への興味

農体験への興味については、「餅つき」が57.3%と最も多く、次いで、「野菜の収穫」が51.4%と多くなっています。

子どもの学年・性別にみると、小学校6年生の女子では、他の属性の子どもよりも、「芋掘り」、「野菜の収穫」、「餅つき」に対する興味が強いことがわかります。

図表 156 体験してみたい農体験 [N=868] (複数回答)



図表 157 子どもの学年・性別×体験してみたい農体験 [N=868] (複数回答)

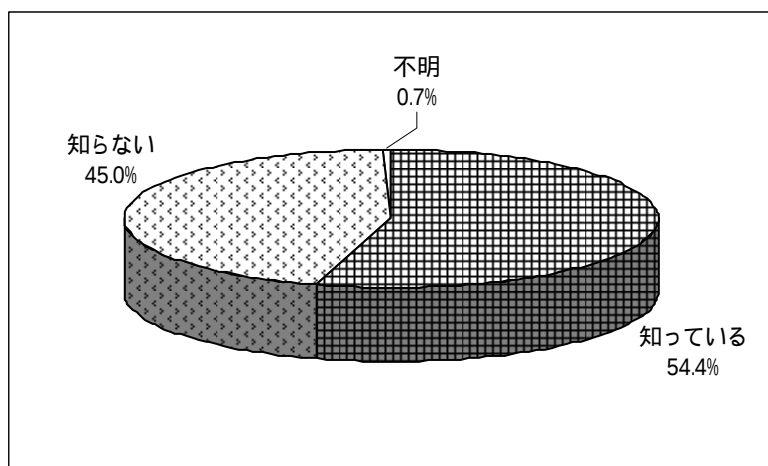
[単位:(上段)件/(下段)%]

	合計	田植え	野菜の種まき	草ぬき	水やり	稲刈り	芋ほり	野菜の収穫	稲わら細工	餅つき	不明
合計	868	236	163	63	149	171	346	446	133	497	65
	100.0	27.2	18.8	7.3	17.2	19.7	39.9	51.4	15.3	57.3	7.5
小学校6年生 男子	220	60	41	16	32	47	86	96	25	136	18
	100.0	27.3	18.6	7.3	14.5	21.4	39.1	43.6	11.4	61.8	8.2
小学校6年生 女子	227	75	59	21	55	64	115	146	54	148	9
	100.0	33.0	26.0	9.3	24.2	28.2	50.7	64.3	23.8	65.2	4.0
中学校3年生 男子	181	47	28	13	28	33	57	86	20	92	18
	100.0	26.0	15.5	7.2	15.5	18.2	31.5	47.5	11.0	50.8	9.9
中学校3年生 女子	211	48	32	13	29	23	78	108	32	112	10
	100.0	22.7	15.2	6.2	13.7	10.9	37.0	51.2	15.2	53.1	4.7
不明	29	6	3	-	5	4	10	10	2	9	10
	100.0	20.7	10.3	-	17.2	13.8	34.5	34.5	6.9	31.0	34.5

(7) 豊中産食材の給食への使用について【小学校6年生対象】

豊中産の農作物が給食に使用されていることを知っているかどうかきいたところ、「知っている」という回答が54.5%と半数を超えています。

図表 158 豊中産食材の給食への使用を知っているか [N=868]

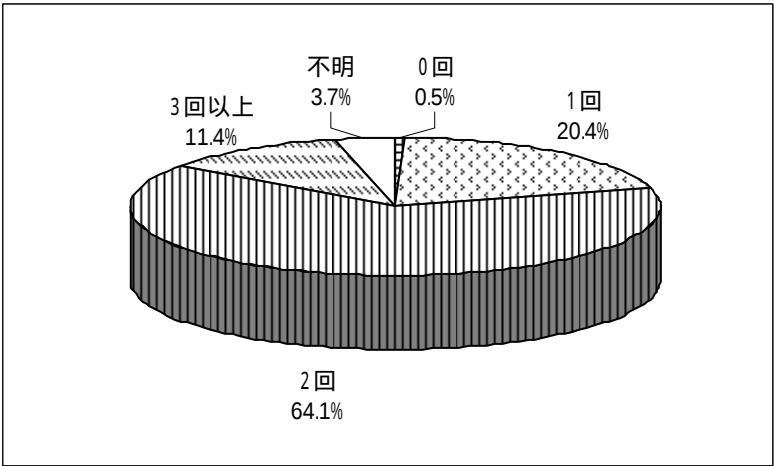


9 . 【本人】お口の健康について

(1) 1日あたり歯みがき回数

1日あたりの歯みがきの回数についてきいたところ、「2回」が64.1%と最も多くなっています。

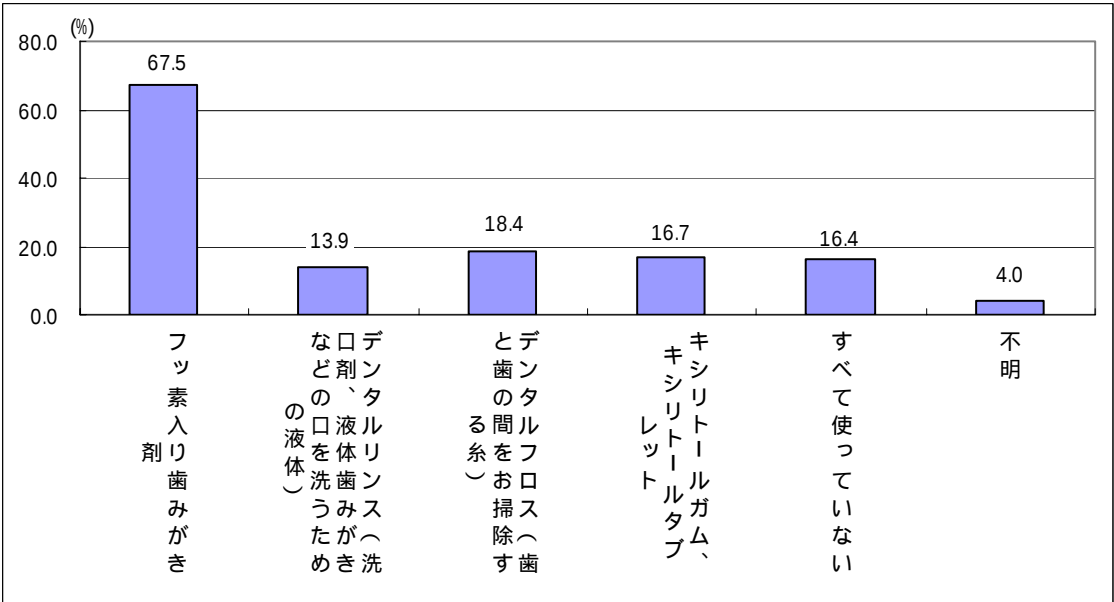
図表 159 1日あたり歯磨き回数 [N=868]



(2) むし歯予防

むし歯予防のために使用しているものについてきいたところ、「フッ素入り歯みがき剤」が67.5%と最も多くなっています。

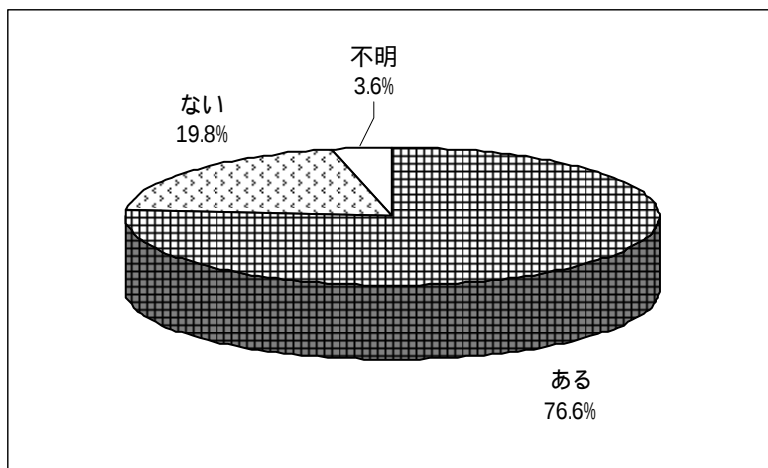
図表 160 むし歯予防のため使用しているもの [N=868] (複数回答)



(3) 歯みがき指導

歯科医院で歯みがき指導を受けたことがあるかどうかきいたところ、「ある」という回答が76.6%と、「ない」という回答の19.8%を大きく上回っています。

図表 161 歯みがき指導を受けたことがあるか [N=868]



(4) むし歯の有無

むし歯の有無については、「ない」が41.0%、「むし歯があったが、治療済み」という回答が48.4%、「むし歯があるが治療していない」が7.0%となっています。

図表 162 むし歯の有無 [N=868]

